

令和元年度

事業報告書

自 平成31年4月1日
至 令和2年3月31日

社会福祉法人魚野福社会

社会福祉法人魚野福祉会 事業報告

1. 概況

現在、世界中で新型コロナウイルスが猛威を振るい、わが国でも緊急事態宣言やテレワークの導入など、コロナ禍の終息を目指し、日常生活が大幅に制限される社会的ルールの実行が国民に強いられている。

人々は自分自身や家族の安全に苦慮し我慢の生活を続けているところだが、特に医療機関や高齢者福祉施設の職員は、内部で集団感染が発生しやすく、さらに患者や利用者が感染した場合に重篤化しやすいというリスクを背負っているため、非常に大きなプレッシャーを感じながら日々の業務にあたっている。

魚沼市の福祉現場においてはまだ感染者が発生したという情報はないものの、2025年問題で予想されているように利用希望者が増加傾向にある中で、これも懸念されていた介護職・看護職の労働力不足が解消されないことに加え、マスクや消毒用アルコールなどの入手が滞っていることから、実際に施設で発生した場合に人・物が不足した状態で十分な対応がとれるのか不安な状況が続いている。

特別養護老人ホームうおの園でも、必要な消耗品類の確保が思うようにならない中で、面会の一時停止や日々の施設内消毒、職員のマスク着用などの予防対策に最大限の注意を払っており、ご家族に不自由をおかけするとともに、人手不足が続く状況下で、職員にはさらに体力的・精神的負担を課すこととなっている。

入居待機者数は、本年3月末現在で156名となっており、ここ数年来横ばいで推移していたこの数字が、昨年同期に比較して30名ほど増加し、2025年問題で予想されているとおりの右肩上がりの様相を示し始め、市の介護保険事業計画に示されている「市内特養50床増設」に具体的な進展がないことなどから、当分の間は入居希望に迅速に応えることは難しい状態が続くものと思われる。

なお、令和2年3月末現在の入居状況は、定員70名のところ男性10名、女性55名であり、最高齢が106歳、平均年齢90.2歳、平均要介護度4.4となっている。

ケアハウスやまなみにおいては、自分で買い物等ができる入居者も多いことから、外出時の予防対策を徹底してもらうよう呼びかけているところである。

令和2年3月末現在の入居最高齢が101歳、平均年齢87.3歳、定員30名のところ男性9名、女性21名でこちらも女性の割合が高く、日常生活において何らかの支援を必要とする特定入居者及び施設サービス以外の介護サービス利用者は26名で、全体の87パーセントとなっており、この割合が年々増えていることから介護職員の配置体制も見直しが必要となっている。

なお、3月末現在の入居希望者数は45名で、昨年同期の約2倍になっている。

魚沼市養護老人ホーム南山荘は、定員50名で年度末現在44名（男性15名、女性29名）が措置入所している。入所者の平均年齢は84.4歳であり前年度末の83.8歳から微増となっている。町村合併により市外入所者となっていた長岡市（旧川口町）の入所者1名が退所し、全員が魚沼市内の出身者となった。

この他、公益事業として市の生活管理指導短期宿泊事業（ショートステイ）を受託し、定員4人の受け入れを随時行っている。

指定管理による施設の管理運営は、今年度第2期目の協定期間に入り通算6年を経過、築後38年の施設設備は老朽化が進み、設置者である市は「魚沼市高齢者福祉計

画（平成 30 策定）」により改築の検討を行っている。
 昭和 44 年 6 月の創立後 50 周年を迎え、11 月に記念誌を発行した。

各施設運営にあたっては「**優しさと思いやり**」を基本理念とし、運営方針として、

- (1) 入居者にとって何が幸せかを考える。
- (2) 専門的援助技術の向上を目指し、日々修練に努める。
- (3) 地域の福祉に貢献する。

を掲げて事業を推進し、安全・安心を第一に入居者が充実した日常生活を送ることができるよう支援に努めている。

2. 法人の行う事業

- (1) 第一種社会福祉事業
 - 養護老人ホームの経営
 - ・魚沼市養護老人ホーム南山荘
 - 特別養護老人ホームの経営
 - ・特別養護老人ホームうおの園
 - 軽費老人ホーム（ケアハウス）の経営
 - ・ケアハウスやまなみ
- (2) 第二種社会福祉事業
 - 老人短期入所事業の経営
 - ・特別養護老人ホームうおの園
- (3) 公益事業
 - 生活管理指導短期宿泊事業
 - ・魚沼市養護老人ホーム南山荘

3. 理事会・評議員会開催状況

(1) 理事会

日付	報告・審議事項	
R1. 5. 28	理事長の業務執行状況について	承認
	業務執行理事の業務執行状況について	承認
	平成 30 年度科目間流用及び予備費の充当予算について	承認
	平成 30 年度事業報告について	承認
	平成 30 年度決算報告について	承認
R1. 6. 24	第 57 回評議員会の招集の決定について	承認
	理事長の選定について	承認
	業務執行理事の選定について	承認
R1. 10. 30	評議員選任・解任委員の選任について	承認
	理事長の業務執行状況について	承認
	業務執行理事の業務執行状況について	承認
	令和元年度補正収支予算（第 1 号）（案）について	承認
	介護職員等特定処遇改善加算について	承認
	特別養護老人ホームうおの園運営規程（介護老人福祉施設）の変更について	承認
特別養護老人ホームうおの園運営規程（短期入所生活介護及び介護予防短期入所生活介護）の変更について	承認	

日付	報告・審議事項	
	ケアハウスやまなみ運営規程の変更について	承認
	賃金・退職金規程の変更について	承認
	パートタイマー職員賃金・退職金規程の変更について	承認
	第 58 回評議員会の招集の決定について	承認
R2. 3. 11	理事長の業務執行状況について	承認
	業務執行理事の業務執行状況について	承認
	令和 2 年度事業計画（案）について	承認
	令和 2 年度当初収支予算（案）について	承認
	就業規則の変更について	承認
	賃金・退職金規程の変更について	承認
	パートタイマー職員就業規則の変更について	承認
	パートタイマー職員賃金・退職金規程の変更について	承認
	第 59 回評議員会の決議の省略について	承認

(2) 評議員会

日付	報告・審議事項	
R1. 6. 24	平成 30 年度科目間流用及び予備費の充当予算について	承認
	平成 30 年度事業報告について	承認
	平成 30 年度決算報告について	承認
	理事の選任について	承認
	監事の選任について	承認
R1. 11. 21	令和元年度補正収支予算（第 1 号）（案）について	承認
R2. 3. 12	令和 2 年度事業計画（案）について	承認
	令和 2 年度当初収支予算（案）について	承認
	※決議の省略にて開催	

4. 監査・調査等状況

(1) 監査・調査

日付	指導・監査	監査者
R1. 5. 16	定款第 20 条第 1 項の規定に基づく監査	(福) 魚野福社会 監事
R1. 7. 19	業務管理体制の整備に関する届け出内容確認	新潟県福祉保健部国保・福祉指導課
R1. 7. 25	指導監査（やまなみ）	新潟県福祉保健部国保・福祉指導課
R1. 8. 9	書面指導監査（南山荘）	新潟県福祉保健部国保・福祉指導課
R1. 10. 31	介護サービス情報の公表制度（うおの園）	新潟県福祉保健部国保・福祉指導課
R1. 10. 31	介護サービス情報の公表制度（やまなみ）	新潟県福祉保健部国保・福祉指導課

日付	指導・監査	監査者
H31. 4. 1- R2. 3. 31	外部会計監査	金子公認会計士事務所

5. 受託事業（介護認定調査件数）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
魚沼市	3	5	2	6	5	7	5		3	4	6	5	51
長岡市	1					1							2
計	4	5	2	6	5	8	5	0	3	4	6	5	53

6. 入札執行状況

なし

7. 役員及び評議員、職員状況

（1）役員及び評議員の状況（令和2年3月31日現在）

役職	氏名	備考	役職	氏名	備考
理事長	本田 建一		評議員	桐生 豊美	
業務執行理事	大淵 好文	事務局長	評議員	八木 鉄男	
業務執行理事	角家 一郎	南山荘施設長	評議員	佐藤 隆	
理事	井口 勝士		評議員	関 久一	
理事	山之内 宏		評議員	上村 輝三	
理事	草野 功		評議員	大淵 一郎	
			評議員	酒井ヨシイ	
監事	渡辺 賢一				
監事	森山 正昭				

(2) 職員入職・退職状況 (平成31年4月～令和2年3月)

区分	入職		退職	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
4月	1		3	
5月	2		1	1
6月			1	
7月	1		1	1
8月		2	1	3
9月				
10月				
11月	1	2		1
12月	1	1	1	
1月		2		1
2月		1		1
3月			3	2
計	6	8	11	10
	14		21	

入職率 12.3% 離職率 18.4%

(=増加(減少)労働者数÷年度当初の全労働者数(114人)×100)

(3) 職員配置状況 (令和2年3月31日現在)

職種	本部		うおの園		やまなみ		南山荘		計	備考
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
事務局長/施設長	1		(1)		(1)		1		2	事務局長/うおの園/やまなみ兼務
医師				(2)		(1)		(2)	(4)	嘱託医 (内科/精神科)
生活相談員			4		1		2		7	社会福祉士2名 社会福祉主事5名
看護	2		3	3	1		1		10	看護師7名 (出向3名) 准看護師3名
機能訓練指導員			1	1	1				3	作業療法士1名 言語聴覚士1名 准看護師1名
栄養士			1		1		1		3	管理栄養士3名
介護/支援員			37	4	3	7	9	3	63	介護福祉士32名
介護支援専門員			(7)		(1)				(8)	(生活相談員2名 介護6名)
総務	1		1	6		1	1		10	
管理運転/庁務員			2	1			1	1	5	
調理							5	1	6	調理師5名
計	4	0	49	15	7	8	21	5	109	()内の数字は兼務または嘱託

男性 38名 女性 71名 平均年齢 48.0歳 (出向者及び派遣職員は含まない) 平均在職期間 8年2ヶ月

特別養護老人ホームうおの園 事業報告

1. 事業計画執行状況

基本方針、令和元年度重点目標及び令和元年度個別事業計画に基づき、各部門において計画を進めてきた。

各部門の目標に対する評価及び今後の課題は次のとおりである。

(1) 介護

こぶし

<目標及び評価>

- 1) 相手の気持ちを尊重し、優しい声かけを行う。
⇒全体的には日々優しい声かけができていたと思うが、ちょっとした不注意から不快な思いをさせた事例もあった。
- 2) 同じヒヤリハットを繰り返さないようにリスクを共有する。
⇒ヒヤリハットの対応を個別にシステムに入力し、情報を共有することができたが、対策の周知が遅れたため職員間で共有できずに2日続けて同じヒヤリハットが発生したことがあった。(車いすからの転落)
- 3) 自立支援を考え、その人らしい暮らしを援助する。
⇒本人ができること(歯みがきや洗顔等)は声かけをしながら、継続してもらっている。
⇒フォーレ装着者が若干の支援によりトイレでの排泄に改善した。
- 4) 職員間で話し合い、風通しの良いユニットをつくる。
⇒話し合いや相談がスムーズにできるユニットになったと思う。

<次年度以降の課題等>

- ・入居者の気持ちを一番に考えケアを行う。
- ・他職種と連携・協力しながら利用者一人ひとりの生活を支えていきたい。
- ・職員同士で良い刺激を与え合いながら良いケアをしていきたい。

ききょう

<目標及び評価>

- 1) 入居者が安心できる声かけ、思いやりのある言葉づかいで対応する。
⇒入居者に関わる際には、分かりやすく安心していただける言葉かけを心がけ、入居者の訴えを傾聴し、思いを汲み取りながら対応した。業務が重なり、気持ちに余裕が持てない時など、言葉が足りずに入居者に納得してもらえない場面もあったが、会議などの話し合い中で解決策が見いだせた。
- 2) 入居者、家族との会話から思いを汲み取り、意向に沿ったケアを行う。
⇒家族との面談を多く行い、入居者の様子を伝えたり生活に対する意向等も聞きながらケアを行えた。
- 3) 介護職としての専門的知識の習得と技術の向上を図り、現場で実践する。
⇒施設内研修に積極的に参加し、学んだことを現場で実践につなげることができた。現場でなかなか活かさないことはユニット間で取り組めるよう会議等で話し合った。
- 4) 日々の生活や状態が分かる記録と職員間の情報共有に努める。
⇒入居者との会話や言葉かけの時の表情の変化などを記録することでユニット職員や他職種が情報を共有し、支援に活かせるようになってきた。

<次年度以降の課題等>

- ・入居者と家族の意向に沿った対応を心がける。
- ・入居者が気持ちよく過ごせるような接遇を忘れない。
- ・他職種との連携、情報共有を意識する。
- ・ヒヤリハットの情報共有によりリスクの軽減を図る。
- ・サービスの見直しと改善により質を向上させる。

ぶ な

<目標及び評価>

- 1) 思いやりを持って対応する。
⇒言葉づかいや対応に気を付けていたと思うが、忙しさの中で、不適切な対応になっている職員もいたため注意をし合うことがあった。
- 2) 情報を共有し、適切な支援をする。
⇒申し送りをしたことがうまく伝わっていないことがあった。各自が情報を集めて適切なケアができるよう、ユニット会議で周知していた。
- 3) ヒヤリハットの再発防止に努める。
⇒同一の入居者へのヒヤリハットが繰り返し起きたことがあり、その都度原因を確認し合い対策を検討し、今は起きていない。
- 4) 身だしなみを整える。
⇒整髪、ヒゲ剃り等が忘れがちになっていた。気付いた職員がお互いに声をかけ合いながら行っていくよう習慣づけた。

<次年度以降の課題等>

- ・今後も入居者に思いやりを持って対応できるよう、ユニット職員で気を配っていく。

しゃくなげ

<目標及び評価>

- 1) 入居者も職員も笑顔でいられるように努める。
⇒朝の明るいあいさつから始まり、自分の感情をコントロールしながら対応ができた。笑顔で声をかけてくる入居者も出てきた。
- 2) 職員同士、意見を言い合える環境をつくる。
⇒言い出せなくて抱え込み、ストレスが溜まってしまうことも多かった。皆が声をかけ合いながらやっていくことが大切であると感じた。
- 3) 相手を尊重した言葉づかいで接する。
⇒親しみを持って接することは大切であると思いつつ、度を越した馴れ馴れしい言葉を使ってしまうことがあった。
- 4) 申し送りやシステムの活用で情報共有をしっかりと行う。
⇒伝達や情報共有に際して、言葉が足りなかったり受け手の解釈が違ったりということがあった。
- 5) ヒヤリハットを繰り返さない。
⇒内出血の皮膚トラブルが多くあり、個別にしっかりと把握した上で、十分な集中力を持って介護にあたる必要があることを痛感した。

<次年度以降の課題等>

- ・情報共有を確実にを行うために、一人ひとりが声を出し伝える。分からないときは聞く。積極的に情報収集を行う。
- ・相手を知ろうという気持ちを持つ。

八海山

<目標及び評価>

- 1) 他職種との連携を図り、質の良いサービスを提供する。
⇒介護スタッフで相談し、他職種にも意見をもらいケアの参考に活かした。
- 2) 意見が言い合える風通しの良いユニットにする。
⇒ユニット会議以外でも相談等があるときは集まり、皆が意見を出し合える職場になってきたと思う。
- 3) リスクの把握・見直しを行い、入居者が安全に過ごせるよう努める。
⇒各ユニットのリスク表を活用して安全に過ごしてもらうことができた。
- 4) ユニット内の環境整備をこまめに行う
⇒ユニット内の環境整備を個別目標に掲げていたが、居室掃除が不足していたように思う。

<次年度以降の課題等>

- ・ユニット行事を充実させる。
- ・居室内、ユニット内の整理整頓及び掃除を定期的きちんと行う。
- ・言葉づかいに気を付け、また、気持ちよく過ごしてもらえるような雰囲気をつくっていく。

駒ヶ岳

<目標及び評価>

- 1) 担当意識を高め、責任を持って業務にあたる。
⇒担当者により各居室のタンス内が整理され、担当意識を持って仕事ができていた。
- 2) ホウ・レン・ソウ（報告・連絡・相談）を励行し、統一されなければならないケアに差が出ないようにする。
⇒看取り介護者が複数あったときなどに統一されていないことがあった。カンファレンスや会議の内容をしっかりと申し送る必要があることを感じた。
- 3) 快適に過ごせるよう環境を整える。
⇒静かに食事ができるように時間をずらして対応した。また、入居者の状態変化に合わせてベッドの位置を変更した。
- 4) 職員として必要なマナーや知識を学び、スキルアップを図る。
⇒忙しくて研修や勉強会等に参加できない時期もあったが、できるだけ参加するように努めた。

<次年度以降の課題等>

- ・入居者の状態変化があった時、速やかに食事の変更等の対応を行う工夫をする。（他職種の意見を聞いて調整するのに時間がかかってしまう。）
- ・入居者の誕生祝いをする。

中ノ岳

<目標及び評価>

- 1) 苦情を真摯に受け止め、適正なサービスの実施につなげる。
⇒苦情により自分では気付かない所を確認する事ができた。（言葉使いやとっさの対応が相手にとって嫌な思いや不信感となることがある。）

- 2) 本人並びに家族の意向を尊重する。
⇒利用者並びに家族の気持ちや意向を尊重し、また、事前情報や意向を確認するなど、お互いに気持ちよく過ごせるように、それらの情報に沿ったサービス提供に努めた。
- 3) 地域の中で何ができるか考え、地域のニーズに応える。
⇒地域のニーズを把握する余裕がなく、具体的な行動は起こせなかった。
- 4) 全員が高齢者福祉のプロとして必要な知識・技術を身につけ、スキルの向上を図る。
⇒研修会、勉強会等に積極的に参加してきたが、今後も継続していくことでスキルアップが図れるものと感じている。

<次年度以降の課題等>

- ・すべての職員が、同じミスを二度と繰り返さないという心構えを行動に表していく。
- ・職員同士がお互いに高め合えるような職場風土をつくる。
- ・内部、外部を問わず、研修や勉強会など、学ぶことができるチャンスを逃さないようにする。

(2) 看護

<目標及び評価>

- 1) 入居者や職員の健康管理に努める。
⇒入居者の体調不良時は速やかに家族とドクターに連絡し、受診や入院につなげることができたが、インフルエンザについては、部分的に入居者や職員に蔓延させてしまった。
- 2) 状態変化時は速やかに家族に連絡し、意向を確認しながら対応する。
⇒家族の意向を確認しながら速やかに対応することができた。
- 3) 他職種と連携し、ニーズに対応する。
⇒必要時に他職種と相談しながら食事の変更や看取りの対応等を検討し、対応することができた。
- 4) ゆとりを持って笑顔で接し、入居者が笑顔になれるようにする。
⇒入居者が笑顔になれるように声かけをすることができた。
- 5) 不適切な介護が行われていないかを職員間で確認する。
⇒処置等を行うときは必ず声かけをするなど、入居者の意向や反応を確認しながら対応した。

<次年度以降の課題等>

- ・新型コロナウイルス対策を多職種で相談し、万が一の場合に備える。

(3) 生活相談

<目標及び評価>

- 1) 無駄のないサービス提供と高稼働率の確保に努める。
⇒インフルエンザの発生により短期入所の受け入れを一時ストップしたことやキャンセル待ちの希望日が重なっていたことなどから空床をうまく使えないことが原因となり、稼働率が上がらなかった。
- 2) システムの活用により入居者の状況を的確に把握し、その情報を他職種と共有する。
⇒入居者の状態に関する情報の共有はできたが、それ以外の情報は活用できていないものが多い結果となった。

- 3) 本人並びに家族の意向を尊重する。
⇒意見や苦情は真摯に受け止めることができたと思うが、全ての意向を反映することは難しいと感じた。
- 4) 他職種と密に意思の疎通を図り、相互の理解を促進する。
⇒情報交換的な意味で意思の疎通は活発にできたが、様々な場面で立場が違う職種との相互理解の難しさを理解した。

<次年度以降の課題等>

- ・事故を減らせるよう個々のリスクを共有し、そのリスクに対する統一したケアを定着させる。
- ・多職種の連携を推進し、本人及び家族の意向を実現できるよう調整する。
- ・家族への連絡が必要な時は、遅滞なく、不信感を持たれないような対応を心がける。

(4) 介護支援専門員

<目標及び評価>

- 1) 本人や家族の意向を尊重した施設サービス計画を作成する。
⇒意向確認が可能な入居者には、もっと本人に寄り添った計画を立案できたのではないかと反省している。
- 2) 入居者の状態に合わせた多様なニーズに対応できるよう、他職種との連携を保ち、バランスの取れた施設サービス計画を作成する。
⇒他職種の気付きを発信してもらうことで、担当の介護スタッフやユニットリーダー、主任等と考えを共有したサービス計画書が作成できたと思う。
- 3) 職員が施設サービス計画を理解したケアができるよう、施設サービス計画立案の知識等を指導・助言をする。
⇒システムで計画書を作成し、日々の支援経過記録を入力する際に、サービス計画に沿った内容が入力できるような流れをつくっている。また、サマリー作成時のヒントを得られるよう研修会で伝達予定である。
- 4) 介護支援専門員の資格取得者が増えるように支援する。
⇒ショートステイのスタッフも含め、ケアプランに関わる時間を増やした。
- 5) 研修等に参加し、知識を取得する。
⇒看取り研修や更新研修に参加できた。

<次年度以降の課題等>

- ・職員に、入居者本人への理解と興味を持ってもらえるよう、一緒にできるアセスメントの機会を増やしたい。そうすることで資格取得に対する意欲も生まれてくるのではないかと。

(5) 機能訓練

<目標及び評価>

- 1) 入居者の安全を第一に考えながら体操、レク活動に取り組む。
⇒安全に体操及びレク活動を行うことができた。また、ヒヤリハットを減らすことができた。
- 2) 入居者と家族に対して積極的にコミュニケーションを図る。
⇒活動時以外に入居者と関わる時間をつくることができた。また、面会に来園されたご家族とあいさつだけでなく情報交換を行うことができた。

- 3) 入居者が心身ともに健康で楽しく過ごせる機能訓練実施計画を立案し、実施する。
⇒一人ひとりの入居者の状態に合わせた計画を立案し、また、ニーズに寄りそう形で実施することができた。
 - 4) 常に他職種連携を行い、専門性を活かしながらチームで質の高いサービス提供に努める。
⇒常に他職種の立場を意識しつつ、専門的な立場で助言し、チームとしてのサービス提供を心がけた。
 - 5) 外部研修への積極的な参加により自己研鑽と情報収集を行い、地域社会のニーズに応えられるよう福祉の動向を注視する。
⇒年に一回以上外部研修に参加し、福祉に関するニュースをチェックしながら業務に活かすことができた。
- <次年度以降の課題等>
- ・安全を優先しているため一日2回の活動が各フロアで行えていない。(人員配置の問題)
 - ・活動のバリエーションが増大し、1人での対応が難しくなっている。

(6) 栄養

<目標及び評価>

- 1) 一日でも長く口から安全に食事が出来るよう、他職種連携に努める。
⇒入居者の状態を見ながら、本人に一番適した食形態を提供することができた。
- 2) 入居者の希望や季節感を取り入れ、家庭的な雰囲気味わえる食事づくりに努める。
⇒毎月の行事食や季節の山菜などを取り入れた食事を楽しんでいただけたと思う。
- 3) 入居者の栄養状態を反映させた栄養ケア計画を作成し、他職種協働で取り組む。
⇒毎月の担当者会議で他職種との話し合いを行い、本人に合ったケア計画を立てられたと思う。

<次年度以降の課題等>

- ・食材やメニューによっては少し固くなってしまっているものがあるため、固形剤等を調整しながらより良い食事づくりに努めていく。

(7) 総務

総務

<目標及び評価>

- 1) 窓口や電話の対応で相手に不快な思いをさせないようにする。
⇒素早く対応することができたと思うが、電話で声が小さかったためか相手が聞き取れずに不快な思いをさせた場面があった。
- 2) 入居者とのコミュニケーションに努める。
⇒入居者と関わる機会が少なく、どういう状態なのかよく分からないため、コミュニケーションを積極的にとることができなかった。
- 3) 事務や介護用品等、消耗品の適正な在庫管理を行う。
⇒在庫を切らすことなく適正な管理ができたと思う。

- 4) 施設内研修に積極的に参加し、福祉施設職員としての知識習得を心がける。
⇒日常業務が忙しく、ほとんど参加できなかった。

<次年度以降の課題等>

- ・電話は大きな声で話し、適切な言葉づかいで対応する。
- ・他職種との連携を図る。
- ・請求事務は間違いがないようにする。
- ・施設内研修に積極的に参加し、福祉施設職員としての知識習得を心がける。

管理運転

<目標及び評価>

- 1) 災害時の地域相互協力体制を検討する。
⇒地域で行われる災害訓練等に参加し、地域相互協力体制の構築をした。
- 2) 施設整備の的確な保守・点検に努める。
⇒定期的に巡回し、異変等に気付いた時は速やかに対応した。
- 3) 送迎時の交通ルール、マナーを厳守し、安全運転を徹底する。
⇒交通ルール、マナーを厳守し、利用者等の安全確保に努めた。

<次年度以降の課題等>

- ・施設設備の的確な保守管理を引き続き行い、設備機器の安全な稼働に配慮していく。
- ・送迎時の安全運転に努める。

以上、これらの反省点や課題を解消しながら、計画に反映し、サービスの質の向上を目指し事業を推進していく。

2. 施設が管理する事業

種別	指定番号	有効期限	事業開始日
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) 定員 70 名	1572300273	H34. 3. 31	H16. 4. 1
(介護予防) 短期入所者生活介護 (老人短期入所事業) 定員 16 名	1572300158	H34. 3. 31	H16. 4. 1

3. 利用状況

(1) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

ア 要介護度別・年齢別・男女別入居者数（令和2年3月31日現在）

区分		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	計	
～ 64歳	男							0	0
	女							0	
65～ 69歳	男							0	1
	女				1			1	
70～ 79歳	男			1				1	2
	女					1		1	
80～ 89歳	男				1	6		7	27
	女			4	4	12		20	
90～ 99歳	男				1			1	30
	女			3	11	15		29	
100～ 歳	男				1			1	5
	女				2	2		4	
計	男	0	0	1	3	6	0	10	65
	女	0	0	7	18	30	0	55	
	計	0	0	8	21	36	0	65	

平均要介護度…男性 4.5/女性 4.4/全体 4.4
 平均在園期間…3年8か月 平均年齢…男性 86.7歳/女性 90.9歳/全体 90.2歳
 最高年齢…男性 100歳/女性 106歳 最低年齢…男性 79歳/女性 68歳
 待機者数…156人

イ 障害高齢者の日常生活自立度及び認知症高齢者の日常生活自立度

障害 認知	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	計
J2									
A1					2		1		3
A2	2			1	4		1		8
B1				1	2		1		4
B2		1		1	8	1	14	1	26
C1	1					1	6		8
C2				1	1		14		16
計	3	1	0	4	17	2	37	1	65

ウ 要介護度別入居者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護度 1													0
要介護度 2	1	1	1										3
要介護度 3	7	7	7	8	8	8	9	9	8	8	8	8	95
要介護度 4	20	21	22	23	23	22	22	23	23	22	20	21	262
要介護度 5	41	40	38	39	39	39	39	38	38	39	39	36	465
計	69	69	68	70	70	69	70	70	69	69	67	65	825

平均要介護度 4.4

エ 要介護度別入居者利用状況（延べ基本報酬算定人数）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護度1													0
要介護度2	30	31	30										91
要介護度3	210	217	210	248	248	240	277	254	248	248	232	248	2,880
要介護度4	558	639	657	709	713	642	676	690	708	637	549	636	7,814
要介護度5	1,157	1,184	1,165	1,179	1,161	1,132	1,163	1,079	1,098	1,064	1,118	1,181	13,681
計	1,955	2,071	2,062	2,136	2,122	2,014	2,116	2,023	2,054	1,949	1,899	2,065	24,466

稼働率 98.6%

オ 入退居・外泊・入院延べ日数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居数	3	2	1	2			3			1	1	3	16
退居数	2	1	2			1	2		1	1	3	4	17
外泊数			2		4		6	5	8	2			27
入院数	76	67		13	52	78	28	86	118	204	83	55	860

入居内訳…在宅2名 老健8名 病院3名 グループホーム1名 その他2名

カ 月別他科受診・往診状況（定期往診は除く）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	2	4	1	1	1	3		7	4	1	3	1	28
外科		1			1	1	3	4	4	1			15
泌尿器科	1		2				1			1		1	6
整形外科		3	4	3	5	3	3	5	2	1		1	30
眼科		2		2	2			2			1	1	10
皮膚科	3	4	5	5	2	9	7	11	2	2	1		51
歯科		2		1	7	5		5	1		2	1	24
その他	5	2			3		2	6		6	4	1	29
計	11	18	12	12	21	21	16	40	13	12	11	6	193

キ 入院期間

区分	20日以下	21～40日	41～60日	61～80日	81日以上	計
男性		2	1			3
女性	12	12	3	2		29
計	12	14	4	2	0	32

(2) (介護予防) 短期入所生活介護 (老人短期入所事業)

ア 要介護度別利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1													0
要支援2			2	1		1	1			1		1	7
要介護度1	9	9	13	9	9	10	7	10	11	12	10	12	121
要介護度2	20	17	16	24	19	23	24	22	22	23	25	25	260
要介護度3	15	15	12	13	10	12	7	11	11	9	12	12	139
要介護度4	15	18	18	18	17	20	20	18	15	15	11	10	195
要介護度5	7	7	7	7	9	12	13	15	12	10	9	8	116
計	66	66	68	72	64	78	72	76	71	70	67	68	838
平均要介護度	2.9												

イ 要介護度別利用者延べ数（空床利用含む）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1													0
要支援2			5	5		4	3			2		3	22
要介護度1	50	50	85	56	51	50	41	59	71	65	55	71	704
要介護度2	126	110	111	136	122	146	152	137	139	150	161	179	1,669
要介護度3	79	94	65	98	51	67	52	55	74	48	74	81	838
要介護度4	114	121	142	116	118	117	140	116	105	115	100	79	1,383
要介護度5	66	57	48	54	56	72	82	93	80	49	77	54	788
計	435	432	456	465	398	456	470	460	469	429	467	467	5,404
稼働率 92.2%													

(3) その他

ア 面会件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
老福施設	326	356	336	305	353	358	323	297	314	244	292	155	3,659
短期生活	22	22	22	23	23	18	12	18	19	12	17		208
計	348	378	358	328	376	376	335	315	333	256	309	155	3,867

イ ボランティア受入れ数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	2	3	2	4	3	3	3	2	1		1	1	25

ウ 職員出張件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	2	5	12	9	7	8	3	11	4		1		62
参加者	2	10	17	15	10	11	5	14	5		1		90

エ ひやりはつと件数
介護老人福祉施設

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒	1	1	1		1	1		2	2	1		1	11
転落	3	5	4		2	5	6	1	3	1	3	9	42
外傷	13	24	24	36	39	26	24	19	13	13	17	24	272
窒息		1					1						2
薬	2		2	3	1		2	7	2	3	2	1	25
チューブ	3	1	3	3		2	2	1	1	1	2		19
処置									1				1
異食			1						1		2		4
巡視						1		1					2
紛失 破損				1	1		1	2	2				7
エレベーター			1										1
記録			1				1			1			3
その他	5	3	2	2	3	5	8	8	6	1	1	5	49
計	27	35	39	45	47	40	45	41	31	21	27	40	438

(介護予防) 短期入所生活介護

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒			2	2		2		3	1	1	2	1	14
転落		1	2	2	1	1		1		1	1		10
外傷	5	4	4	9	8	5	2	3	2	2	2		46
薬	8	2	1	1			2	1	2	2	3	5	27
チューブ							1				2		3
異食		1								1			2
センサー								1					1
経管栄養								1	2	2			5
紛失 破損	1				2	3		1	1	1			9
記録							1	1					2
その他	3	3	3	1	1	3	5	3	1	2	2	1	28
計	17	11	12	15	12	14	11	15	9	12	12	7	147

オ 苦情・意見及び要望受付件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
受付件数	2			1							2	2	7
内訳…苦情 3 件 (職員の言動・対応) 要望 4 件													

カ 実習生受入数

学校名等	研修者数
小出中学校 (ボランティアスクール)	4名
大和中学校 福祉体験学習	5名
湯之谷中学校 福祉体験学習	5名

学校名等	研修者数
北里大学老年看護学実習	4名
令和元年度新潟県新採用職員施設体験研修	2名

4. 会議・研修・行事状況
別紙のとおり

5. 施設・設備整備状況

(1) 建物、設備の点検・修理

- ・ 厨房休憩室GHPエアコン室内機修理
- ・ 全自動洗濯機モーターバブル修理
- ・ GHPエアコン室内機修理
- ・ 照明器具LED取替
- ・ 特浴修理
- ・ 居室ファンコイル詰り除去
- ・ GHP-2 室外機工事
- ・ 排水溝蓋取替工事 11
- ・ 空調補給水用控除メーター取替
- ・ クーリングタワー制御機器配管配線工事
- ・ エレベーター2 基制御盤内主回路ユニット交換
- ・ 受水槽自動給水装置修繕
- ・ 空調機修繕 (ぶな)

(2) 車両関係点検・修理

- ・ 車検時修理
- ・ トラクター修理

(3) 備品の点検・修理

- ・ 洗濯脱水機修理
- ・ 座浴の部品各種
- ・ 3階流し台水栓交換 3
- ・ 屋上用給水バルブ交換 4

(4) 備品の購入

- ・ PHS
- ・ テレビ
- ・ 特殊寝台
- ・ モーターベッド
- ・ 食洗器
- ・ 自走式ラジコンキャリー動噴

ケアハウスやまなみ 事業報告

1. 事業計画執行状況

基本方針、令和元年度重点目標及び令和元年度個別事業計画に基づき、各部門において計画を進めてきた。

各部門の目標に対する評価及び今後の課題は次のとおりである。

(1) 介護

<目標及び評価>

1) 思いやりのある言葉づかいで接する。

⇒たまに馴れ馴れしい言葉になってしまったことが反省点であるが、全体的には、思いやりを持って接することができたと思う。

2) 入居者とコミュニケーションを図り「その人らしい生活」が送れるように支援する。

⇒トレーニングルームができ、入居者と関わるが増え、コミュニケーションを取る機会も増えた。

3) 他職種との連携を図り、情報の共有に努める。

⇒活発な情報交換を行うことができ、情報の共有もできたと思う。

4) 入居者の思いを傾聴し支援する。

⇒入居者の「なぜ？」を考えながら傾聴することができた。

<次年度以降の課題等>

- ・できない事でも手を貸すことで「出来るようになる」支援を続けていく。
- ・情報の共有に努める。

(2) 看護

<目標及び評価>

1) 入居者と職員の健康管理に努める

⇒入居者一人ひとりの健康状態の把握に努め、対応ができた。

2) 入居者と信頼関係を築き、不安を軽減できるように相談にのる。

⇒入居者と接する機会を多く設け、信頼関係を築けるよう努力し、健康に関する不安の軽減に努めた。

3) 他職種及び嘱託医と連携して入居者のニーズに対応する。

⇒連携を十分にとることで入居者のニーズを知ることにつながり、対応できたと思う。

4) 不適切ケアが行われていないかを職員間で確認する。

⇒職員間でケアの振り返りを行うことにより、確認し対応できた。

5) 職員間で意思の疎通を図り、理解を深めるよう努める。

⇒職員間で情報を共有することで意思統一を図ることができた。

<次年度以降の課題等>

- ・継続して他職種や医療との連携を行い、入居者のQOLの維持・向上に努力する。

(3) 生活相談

<目標及び評価>

- 1) 入居者一人ひとりの思いを大切に、心身ともに生き生きとした日常生活が送れるように支援する。
⇒個々に訪問し会話する機会を設けて関わることで、悩み事や思いを知ることができたが、全戸を訪問することはできなかった。
- 2) 入居者・家族に満足し選ばれる施設となるよう、柔軟に対応しサービスの向上に努める。
⇒入居者、家族、見学者、待機者に対して懇切丁寧な対応ができ、待機者の増につながったものと思う。
- 3) 家族や関係機関と入居者の生活状況や健康状態等の情報を共有し、協力関係を築きながらより良いサービスが選択できるように連携していく。
⇒関係機関の協力が得られ、入居者の生活の質が保たれた。

<次年度以降の課題等>

- ・一年かけ、全入居者とゆっくり関われる時間をつくる。

(4) 機能訓練

<目標及び評価>

- 1) 入居者にとってやまなみが安らぎの場所であるように支援を心がける。
⇒ボランティアにも協力を仰いで外部からの刺激も取り入れ、生活や季節の変化を感じとれるような行事に取り組むことができた。
- 2) 個々に合った生活の楽しみ方を見つけられるよう、優しさと思いやりの気持ちで対応する。
⇒個人の価値観や楽しみが千差万別で、細かく丁寧な対応ができなかった。
- 3) 高齢者施設に勤務する上で必要な知識やマナーを身につけ、職員間で情報を共有しながら支援の質を向上する。
⇒他職種からの協力を得ながら、職員間で情報共有を図って仕事を遂行できたと思う。
- 4) 知識を深め、自分自身の専門性のレベルを高めてスキルアップにつなげ、業務に活かせるよう心がける。
⇒日々の仕事に追われ、レベルアップのために費やす時間があまりとれなかった。
- 5) 地域の方やボランティアとの交流を促進し、より良い関係を築くよう取り組む。
⇒毎月のやまなみ喫茶は傾聴ボランティアの協力で継続できている。また、他の多くのボランティア団体からも応援してもらっており、業務の遂行に欠かせない支援をいただいている。

<次年度以降の課題等>

- ・入居者個々に目を向け、一人ひとりの生活支援を行う。
- ・自分自身のレベルアップを心がける。

(5) 栄養

<目標及び評価>

- 1) 入居者の要望を取り入れた食事作りを強化する。
⇒希望献立時に要望の献立を取り入れて提供する。また、嗜好調査時に個々の要望を確認し献立に反映した。

- 2) 入居者の健康維持を食事からサポートできるよう他職種との連携を図る。
 ⇒主食の形態（ごはん、お粥）は、他職種との連携で入居者のその日の体調に合わせてすぐに変更が可能となっている。
- 3) 入居者、家族、地域住民と職を通して関り協力し合う。
 ⇒年間の行事食に家族を招き共に過ごす機会がある。また、防災食づくりなど、地域の方にも食事体験をしてもらう機会を設けている。
- <次年度以降の課題等>
- ・入居者の高齢化もあり、「〇〇が食べたい。」という要望が少なくなってきたため、個人個人の好物の把握に努めておく必要がある。

以上、これらの反省点や課題を解消しながら、計画に反映し、サービスの質の向上を目指し事業を推進していく。

2. 施設が管理する事業

種別		指定番号	有効期限	事業開始日
軽費老人ホーム (ケアハウス)	定員 30 名	—	—	H20. 4. 1
(介護予防) 特定入居者生活介護		1572300612	R8. 3. 31	H20. 4. 1

3. 利用状況

ア 要介護度別・年齢別・男女別入居者数（令和2年3月31日現在）

区分		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	一般	計	
～64歳	男							0	0
	女							0	
65～69歳	男			1				1	1
	女							0	
70～79歳	男			1				1	1
	女							0	
80～89歳	男		1	1	1		2	5	17
	女	2	1	5			4	12	
90～99歳	男		1	1				2	10
	女	1	1	3		1	2	8	
100歳～	男							0	1
	女				1			1	
計	男	0	2	4	1	0	2	9	30
	女	3	2	8	1	1	6	21	
	計	3	4	12	2	1	8	30	

要支援…7名 要介護者…15名 一般…8名
 平均要介護度…男性 1.2/女性 1.4/全体 1.3
 平均在園期間…4年8ヶ月 平均年齢…男性 84.2歳/女性 88.7歳/全体 87.3歳
 最高年齢…男性 93歳/女性 101歳 最低年齢…男性 68歳/女性 81歳
 待機者数…45名

イ 入居者利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
特定入居	25	23	24	23	22	23	23	22	22	23	23	22	275
一般入居	6	7	6	7	8	7	7	8	8	7	7	8	86
計	31	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	361

ウ 入居者利用日数（外泊・入院含む）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
特定入居	722	713	715	713	682	678	713	660	657	700	625	682	8,260
一般入居	153	217	185	219	210	222	217	210	258	230	216	248	2,585
計	875	930	900	932	892	900	930	870	915	930	841	930	10,845

稼働率 99.3%

エ 要介護度別入居者数（基本報酬算定人数）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	4	2	3	3	3	3	3	2	2	3	3	3	34
要支援2	6	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	53
要介護度1	10	11	11	9	9	10	10	11	11	11	11	12	126
要介護度2	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	3	2	52
要介護度3				1	1	1	1	1	1	1	2	1	10
計	25	23	24	23	22	23	23	22	22	23	23	22	275

平均要介護度 1.3

オ 要介護度別入居者延べ数（基本報酬算定人数）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	118	55	86	89	92	84	89	60	57	86	85	93	994
要支援2	171	155	150	140	118	108	124	114	124	124	116	124	1568
要介護度1	281	337	326	279	269	281	310	325	341	337	289	372	3747
要介護度2	150	147	150	165	146	150	144	120	123	121	87	62	1565
要介護度3				29	31	30	31	26		18	57	31	253
計	720	694	712	702	656	653	698	645	645	686	634	682	8,127

カ 入退居

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
特定入居数	1												1
一般入居数	1				2			1					4
特定退居数	1			2			1						4
一般退居数													0
入居内訳…在宅5名 退居内訳…老人保健施設1名 グループホーム3名													

キ 面会件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面会数	98	120	103	95	124	106	102	123	140	100	96	10	1,217

ク ひやりはつと件数

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒	1	3	2	6	1		2	3	4		3		25
転落			1	1		1					1		4
外傷													0
薬													0
入居者間 トラブル													0
その他		1		1					2		1		5
無断外出				1									1
計	1	4	3	9	1	1	2	3	6	0	5	0	35

ケ 出張件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数			1	2	1		1	1	1		1		8
参加者			1	2	1		1	1	1		1		8

コ 苦情・意見及び要望受付件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
受付件数									1				1
内訳…要望1件（個浴室の改装）													

4. 会議・研修・行事状況
別紙のとおり

5. 施設・設備整備状況

(1) 建物の設備の点検、修繕

- ・防災設備点検
- ・衛生空調設備点検
- ・警報システム点検
- ・電気設備点検
- ・エレベーター点検
- ・浴室水質検査

(2) 備品の点検・修理

- ・電気温水器故障取替
- ・屋上消雪配管改修工事
- ・厨房内冷暖房部取替
- ・昇降機1号機 2号機 ロープ取替
- ・昇降機部品交換
- ・GHPエアコン3階居室系統工事
- ・加圧給水ポンプ部品交換
- ・GHPエアコン部品交換

(3) 備品購入

- ・ベッドマット 10台
- ・コーヒーメーカー
- ・マッサージチェアー
- ・軽自動車(タント)

別紙

1. 避難訓練

日時	内容
R1. 8. 29	(昼間想定) 消防署への通報訓練 避難誘導訓練 消火器使用訓練
R2. 3. 18 R2. 3. 27	洪水避難訓練 (洪水計画研修)
R2. 3. 25	(夜間想定) 消防署への通報訓練 ※新型コロナウイルス対策のため消火器訓練中止

2. 調査報告

特別養護老人ホームうおの園

報告日	報告件名	提出先
R1. 6. 4	特別養護老人ホームへの入所申込等に関する調査	新潟県福祉保健部高齢福祉保健課長
R1. 7. 8	新潟県の新採用職員施設体験研修に関する受入意向調査	新潟県自治研修所長
R1. 7. 8	要配慮者利用施設(介護保険施設等)における避難確保計画の作成及び避難訓練の実施の促進並びに非常災害対策計画の作成等の状況調査	新潟県福祉保健部高齢福祉保健課長
R1. 7. 8	税額控除対象となる社会福祉法人の証明書発行・寄附の状況等について	厚生労働省社会・援護局福祉基盤課
R1. 7. 28	特別養護老人ホーム等における配置医師に係る情報提供について	新潟県福祉保健部国保・福祉指導課長
R1. 7. 29	公益法人等の損益計算書等の提出	小千谷 税務署長
R1. 8. 7	令和元年度看護職員需要施設実態調査	公益社団法人新潟県看護協会
R1. 11. 7	全国老人ホーム施設長アンケート	21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会
R1. 11. 11	令和元年介護サービス施設・事業所調査	厚生労働省福祉・介護施設調査事務局
R1. 11. 13	「事業所等確認表」の提出	新潟県人事委員会事務局総務課
R1. 12. 4	「特別養護老人ホームの入所申込者の実態把握に関する調査研究」に関するアンケート	厚生労働省老健局高齢者支援課

報告日	報告件名	提出先
	調査の実施について	
R1. 12. 13	会計監査及び専門家による支援等に関する調査	厚生労働省社会・援護局福祉基盤課
R1. 12. 19	施設入所受け入れについて	魚沼市立小出病院
R2. 1. 10	退院支援・連携に関するアンケート調査	魚沼市立小出病院
R2. 1. 10	「特別養護老人ホームにおけるチームケアに関する調査研究」におけるアンケート調査	厚生労働省老健局高齢者支援課
R2. 1. 27	市内介護保険施設における介護職員数等の調査	魚沼市市民福祉部介護福祉課長
R2. 2. 14	常用雇用労働者の総数に関する照会	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
R2. 3. 18	新潟県産業労働部産業振興課よりのアンケートについて	一般社団法人新潟県老人福祉施設協議会
R2. 3. 30	2019 年度保健師助産師看護師法施行令第 14 条報告のための調査	北里大学保健衛生専門学院

ケアハウスやまなみ

報告日	報告件名	提出先
H31. 4. 25	災害発生時における社会福祉施設等の被災状況の把握等について	厚生労働省
R1. 6. 17	軽費老人ホーム生活費に関する調査	新潟県福祉保健部高齢福祉保健課長
R1. 7. 8	用配慮者利用施設(介護保険施設等)における避難確保計画の作成及び避難訓練の実施の促進並びに非常災害対策計画の作成等の状況調査について	新潟県福祉保健部高齢福祉保健課長
R1. 10. 1	令和元年度介護労働実態調査	介護労働安定センター
R1. 10. 17	保護施設・老人福祉施設等調査票	厚生労働省

3. 研修会一覧

(1) 出張研修

特別養護老人ホームうおの園

出張日	件名	参加数
H31. 4. 10	平成 31 年度認定調査従事者新規研修	1
H31. 4. 19	平成 31 年度新潟県介護事業所のネットワークづくりと外国人材受入制度セミナー	1
R1. 5. 9	魚沼市商工業支援制度説明会	1
R1. 5. 15	「楽語り講座 2019」施設で看取るということ	6
R1. 5. 20	福祉事業所におけるキャリアパス構築支援研修	1
R1. 5. 23	小千谷市魚沼市介護支援専門員連絡協議会 定期総会・研修会	1
R1. 5. 23	2020 年 3 月新規高等学校卒業予定者対象求人申込説明会	1
R1. 6. 1	福祉のしごと就職フェア in 長岡	2
R1. 6. 5	アンガーマネジメント実践講座	2
R1. 6. 11	福祉職場の働き方改革研修	1
R1. 6. 12	2019 年公益社団法人新潟県看護協会通常総会	1
R1. 6. 17	学会分類解説セミナー	1
R1. 6. 18	福祉関係者のための成年後見活用講座（入門編）	1
R1. 6. 18	第 4 ブロック部会 令和元年度第 1 回研修会	2
R1. 6. 19	2019 年度チームワーク向上研修	2
R1. 6. 22	第 6 回魚沼地域摂食嚥下診療研究会	1
R1. 6. 26	福祉サービスに関する苦情対応研修会 （安心してご利用頂ける職場づくり研修 2）	2
R1. 6. 26	福祉関係者のための成年後見活用講座	1
R1. 6. 27	高齢者・障害者虐待防止・対策研修	1
R1. 7. 1	経営戦略セミナー	1

出張日	件名	参加数
R1. 7. 2	ほんだ病院認知症疾患センター連絡会議	1
R1. 7. 3	令和元年度相談面接技術基礎研修 ～より良い支援につなげるための相談面接の基本～	2
R1. 7. 4	社会福祉施設職員「接遇」研修（初任者コース）	2
R1. 7. 4	介護ロボット導入・活用支援セミナー	2
R1. 7. 23	令和元年度第一回施設介護支援専門員研修	1
R1. 7. 23	ユニットケア施設八色園施設見学	4
R1. 7. 28	特別養護老人ホームにおけるより良い看取りの実現に向けて	1
R1. 8. 1～2	社会福祉職員スタートアップ研修	2
R1. 8. 3～4	新潟神経・言語障害学セミナー	1
R1. 8. 9	令和元年度小千谷市魚沼市介護支援専門員連絡協議会 新人研修	1
R1. 8. 9	特定処遇改善意見交換会	1
R1. 8. 22	気づく力研修	2
R1. 8. 22	第3回「身寄りなし問題を考える勉強会」	2
R1. 9. 4. 11. 18	介護福祉士実務者研修	2
R1. 9. 10～11	第24回新潟県老人福祉施設研究大会	2
R1. 9. 11	介護人材の確保に関する懇談会	1
R1. 9. 20	社会福祉施設職員「接遇」研修 リーダーコース	2
R1. 9. 25	「やむを得ない事由による措置実施要綱」説明会	1
R1. 9. 26	就職説明会	1
R1. 9. 28	令和元年度高次脳機能障害支援に係る医療・保健・福祉関係職員研修会	1
R1. 9. 30	新潟県老人福祉施設協議会 企画研修 第4回研修会	1

出張日	件名	参加数
R1. 10. 18	魚沼地域高齢者施設虐待防止研修会	3
R1. 10. 21	新潟県ユニットケア研修 2019	1
R1. 10. 25	第4ブロック部会 第2回研修会	1
R1. 11. 2	看護師職能Ⅱ研修会	1
R1. 11. 7	働き方改革推進シンポジウム	1
R1. 11. 8	第5回新潟県認知症介護実践者研修 特別講演会	2
R1. 11. 8	小千谷市魚沼市介護支援専門員連絡協議会 令和元年度秋期全体研修会	2
R1. 11. 12～14 28 29	令和元年度新潟県介護支援専門員研修課程Ⅱ 更新研修	2
R1. 11. 15	企画研修 第5回研修会	1
R1. 11. 16	第7回魚沼地域摂食嚥下診療研究会	1
R1. 11. 20	年末調整説明会	1
R1. 11. 27	介護就職面接会「介護就職デイ」	1
R1. 12. 11	人材育成・定着セミナー	1
R1. 12. 18	2019年度 看取りケア研修	2
R1. 12. 18	令和元年度新潟県経営協セミナー（後期）	1
R1. 12. 20	働き方改革関連法に関する説明会	1
R2. 2. 3	令和元年度総務委員会企画研修	1

ケアハウスやまなみ

出張日	件名	参加数
R1. 6. 7	介護現場で活かすフィジカルアセスメント	1
R1. 7. 8・12・ 17・18・24・ 31	令和元年度 新潟県介護支援専門員専門研修課程1	1

出張日	件名	参加数
R1. 7. 29	学校及び社会福祉施設の行事に伴う食品提供に係る食品衛生講習会の開催について	1
R1. 8. 22	令和元年度 新潟県介護支援専門員専門研修課程 1	1
R1. 10. 18	令和元年度魚沼地域摂食嚥下診療研究会栄養分科会研修会の開催について	1
R1. 11. 12	対人援助職の為のファシリテーション	1
R1. 12. 6	令和元年度 第2回小出病院地域連絡会の開催について	1
R2. 2. 27	新型コロナウイルス対策情報交換会について	1

4. 年間会議/委員会等実施報告書

(1) 会議/委員会実施状況

区分	うおの園・やまなみ		うおの園		やまなみ	
	日	会議/委員会	日	会議/委員会	日	会議/委員会
4月	4. 8. 11. 19	虐待防止委員会	10	褥瘡対策委員会	19	業務連携会議
	5	安全対策委員会	17	業務連携会議	21	入所検討委員会
	5	吸引等安全対策委員会	17	安全衛生委員会	22	カンファレンス
	12	ケアプラン委員会			24	カンファレンス
				26	カンファレンス	
				30	運営懇談会	
5月	2	安全対策委員会	15	業務連携会議	17	業務連携会議
	8	感染対策委員会	15	安全衛生委員会	20	カンファレンス
	10	ケアプラン委員会			23	カンファレンス
	24	苦情処理委員会			24	カンファレンス
				27	運営懇談会	
				30	カンファレンス	
				31	カンファレンス	
6月	6	秋祭り実行委員会	12	褥瘡対策委員会	17	カンファレンス
	7	安全対策委員会	19	安全衛生委員会	19	カンファレンス
	7	吸引等安全対策委員会	19	業務連携会議	21	業務連携会議
	10	虐待防止委員会	19	栄養会議	21	栄養会議
	14	ケアプラン委員会	25	入所検討委員会	24	運営懇談会
				26	カンファレンス	
				28	カンファレンス	
7月	4	秋祭り実行委員会	17	業務連携会議	19	業務連携会議
	5	安全対策委員会	17	安全衛生委員会	19	入所検討委員会
	10	感染対策委員会			22	カンファレンス
	12	ケアプラン委員会			26	カンファレンス
	22	苦情処理委員会			29	カンファレンス

区分	うおの園・やまなみ		うおの園		やまなみ	
	日	会議/委員会	日	会議/委員会	日	会議/委員会
					29	運営懇談会
					30	カンファレンス
8月	1	秋祭り実行委員会	14	褥瘡対策委員会	19	カンファレンス
	2	安全対策委員会	21	業務連携会議	23	業務連携会議
	2	吸引等安全対策委員会	21	安全衛生委員会	26	カンファレンス
	5	虐待防止委員会			26	運営懇談会
	9	ケアプラン委員会			28	カンファレンス
	29	秋祭り実行委員会				
9月	6	安全対策委員会	18	業務連携会議	20	業務連携会議
	11	感染対策委員会	18	安全衛生委員会	20	栄養会議
	13	ケアプラン委員会	25	入所検討委員会	25	カンファレンス
				30	カンファレンス	
				30	運営懇談会	
10月	4	安全対策委員会	16	業務連携会議	18	業務連携会議
	4	吸引等安全対策委員会	16	安全衛生委員会	18	入所検討委員会
	7	虐待防止委員会			28	運営懇談会
	10	秋祭り実行委員会			29	カンファレンス
	11	ケアプラン委員会			31	カンファレンス
11月	1	安全対策委員会	20	業務連携会議	21	カンファレンス
	8	ケアプラン委員会	20	安全衛生会議	22	業務連携会議
	13	感染対策委員会			25	カンファレンス
					25	運営懇談会
				28	カンファレンス	

区分	うおの園・やまなみ		うおの園		やまなみ	
	日	会議/委員会	日	会議/委員会	日	会議/委員会
12月	6	安全対策委員会	11	褥瘡対策委員会	17	カンファレンス
	6	吸引等安全対策委員会	18	業務連携会議	20	業務連携会議
	9	虐待防止委員会	18	安全衛生委員会	20	栄養会議
	13	ケアプラン委員会	18	栄養会議	26	カンファレンス
	30	感染対策委員会	25	入所検討委員会	29	カンファレンス
				30	運営懇談会	
1月	2.6.8	感染対策委員会	15	業務連携会議	17	業務連携会議
	9	安全対策委員会	15	安全衛生委員会	17	入所検討委員会
	9	ケアプラン委員会			26	カンファレンス
				27	運営懇談会	
2月	4	感染対策委員会	5	褥瘡対策委員会	21	業務連携会議
	7	安全対策委員会	19	業務連携会議	25	カンファレンス
	7	吸引等安全対策委員会	19	安全衛生委員会	25	運営懇談会
	10	虐待防止委員会				
	14	ケアプラン委員会				
3月	6	安全対策委員会	18	業務連携会議	24	カンファレンス
	11.25	感染対策委員会	18	安全衛生委員会	27	業務連携会議
	13	ケアプラン委員会	23	入所検討委員会	27	栄養会議
				30	運営懇談会	

(2) 特別養護老人ホームうおの園係内会議

区分	係内会議		2階ユニット会議 モニタリング		3階ユニット会議 モニタリング		リーダー会議	
	日	係名	日	ユニット名	日	ユニット名	日	会議名
4月	4	ユニットケア係	22	ききょう こぶし	26	八海山 駒ヶ岳	17	主任・リーダー会議
	9	口腔ケア係	22	ぶな しゃくなげ	26	中ノ岳		
	11	入浴係						
	16	ユニットケア係						
	25	移動係						
5月	9	排泄係	21	ききょう こぶし	29	八海山 駒ヶ岳	15	主任・リーダー会議
	19	移動係	29	ぶな しゃくなげ	31	中ノ岳		
	28	口腔ケア係						
6月	7	移動係	26	ぶな しゃくなげ	27	八海山 駒ヶ岳	19	主任・リーダー会議
	11	入浴係	28	ききょう こぶし	27	中ノ岳		
7月	9	入浴係	23	ききょう こぶし	27	八海山 駒ヶ岳	19	主任・リーダー会議
	11	移動係	26	ぶな しゃくなげ	27	中ノ岳		
8月	20	入浴係	28	ききょう こぶし	30	中ノ岳	21	主任・リーダー会議
			29	ぶな しゃくなげ				
9月	12	移動係	25	ききょう こぶし	24	八海山 駒ヶ岳	18	主任・リーダー会議
	23	排泄係	27	ぶな しゃくなげ	27	中ノ岳		
10月	8	入浴係	25	ききょう こぶし	29	八海山 駒ヶ岳	16	主任・リーダー会議
			27	ぶな しゃくなげ				
11月			25	ききょう こぶし	28	八海山 駒ヶ岳	20	主任・リーダー会議
			26	ぶな しゃくなげ				
12月	10	入浴係	26	ききょう こぶし	24	中ノ岳	18	主任・リーダー会議
	25	口腔ケア係	27	ぶな しゃくなげ	27	八海山 駒ヶ岳		
1月	7	移動係	27	ききょう こぶし	24	中ノ岳	15	主任・リーダー会議
	8	ユニットケア係	27	ぶな しゃくなげ	31	八海山 駒ヶ岳		

区分	係内会議		2階ユニット会議 モニタリング		3階ユニット会議 モニタリング		リーダー会議	
	日	係名	日	ユニット名	日	ユニット名	日	会議名
2月	11	入浴係	27	ぶな しゃくなげ	27	中ノ岳	19	主任・リーダー会議
	13	移動係	28	ききょう こぶし	28	八海山 駒ヶ岳		
3月	3	移動係	25	ききょう こぶし	27	八海山 駒ヶ岳	18	主任・リーダー会議

(2) 施設内研修 (うおの園、やまなみ合同)

区分	日	内容	担当委員会等	参加数
5月	1	新人研修	業務課長 総務係長 支援係長	1
	20. 23. 27	高齢者虐待防止法について	安全対策委員会	49
6月	13. 17. 20	食中毒の予防と手洗いの実践	感染対策委員会	49
7月	1	リフト・スライディングボード勉強会・体験会	おもいやりの泉	17
	24	口腔ケアの大切さ	藤本歯科医院	20
	26	うおの園で行っている看取り介護の流れについて	ケアプラン委員会	21
9月	19. 25. 26	虐待防止研修会 (身体的拘束について)	虐待防止委員会	37
10月	18	排泄係新人研修会	王子ネピア (株) 新潟支店 主幹 名越様 カ	12
	23. 24. 28	ノロウイルスについて、嘔吐物処理方法について	ウンセラー宮澤様 感染対策委員会	45
	25 29	救急法・AED研修会 新人研修	安全対策委員会 魚沼市消防署 業務課長 総務係長	20 1
11月	6. 7. 11	褥瘡に関する基礎知識の確認と事例検討 浣腸の手法について	褥瘡対策委員会	37
12月	9	新人研修	業務課長 総務係長	1
1月	6	新人研修	業務課長 総務係長	1
	16. 17. 23	不適切ケアについての伝達講習 身体拘束体験	虐待防止委員会	44

区分	日	内容	担当委員会等	参加数
	20. 24	生活支援係 発表会	各生活支援係 移乗係	28
	27. 29. 30	移乗方法について		35
2月	17. 20. 26	喀痰吸引手技研修会	吸引等安全対策委員会	35

5. 年間行事等実施計画書

(1) 特別養護老人ホームうおの園全体行事

区分	日	行事	日	行事食
4月	5 19	守門民謡保存会 まんさくの会	5	握り寿司
5月	8 16 22	守門民謡保存会 小千谷ロータリー混声合唱クラブ 堀之内民謡保存会	2	子どもの日のお祝いメニュー
6月	14 26	守門民謡保存会 こでまり会 (お楽しみ会)	20	選択食
7月	3 26 29	つくし保育園 七夕会 守門民謡保存会 伊米ヶ崎保育園 (お遊戯)	5	七夕メニュー
8月	6 23	ヴィーナス・アロハ 守門民謡保存会	13	お盆料理
9月	6 7 12	うおの園敬老会 うおの園・やまなみ秋祭り 守門民謡保存会	13 20	敬老の日お祝いメニュー お彼岸 おはぎ
10月	7 18	伊米ヶ崎小学校 (運動会) まんさくの会	7	運動会お弁当メニュー
11月	1 15 25	ひがし保育園 (お遊戯) 守門民謡保存会 めぐみ幼稚園 (お遊戯)	21	おでんパーティー

区分	日	行事	日	行事食
12月	13	守門民謡保存会	25	クリスマス
	23	うおの園・クリスマスプレゼント	31	年末料理
1月	10	守門民謡保存会	1.2	正月料理
	15	小正月「獅子舞」		
2月	3	節分豆まき	14	おしるこ
	21	守門民謡保存会		
3月			2	ひなまつりメニュー
			18	お彼岸料理

(2) 特別養護老人ホームうおの園ユニット行事

区分	こぶし		ぶな		しゃくなげ		ききょう		八海山・駒ヶ岳		中ノ岳	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
4月	22	誕生会			22	誕生会	22	誕生会				
5月					29	誕生会	12	誕生会	1	ドライブ	11	茶話会
6月			26	誕生会	26	誕生会	7	ドライブ			14	お菓子作り
7月	10	赤ちょうちん	10	赤ちょうちん	10	赤ちょうちん	10	赤ちょうちん			30	お菓子作り
	17	誕生会										
8月	18	誕生会	21	誕生会	27	誕生会	18	誕生会			25	納涼会
	23	ドライブ					23	ドライブ				
9月			26	誕生会			6	誕生会			22	茶話会
10月	6	茶話会	27	誕生会	14	誕生会	6	茶話会			14	茶話会
	25	カラオケ					25	カラオケ				
11月	20	誕生会	24	誕生会	24	誕生会	20	誕生会	27	ドライブ		

区分	こぶし		ぶな		しゃくなげ		ききょう		八海山・駒ヶ岳		中ノ岳	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
12月	25	クリスマス会 大忘年会	15	誕生会	15	誕生会	11 25	誕生会 クリスマス会 大忘年会	27	クリスマス会	15	クリスマス会
1月	27	誕生会	27	誕生会	27	誕生会	27	誕生会	31	茶話会		
2月	28	誕生会			27	誕生会	28	誕生会				
3月	4 25	ひな祭り会 誕生会	30	誕生会	30	誕生会	4 25	ひな祭り会 誕生会	27	茶話会		

(3) ケアハウスやまなみ行事

区分	年間行事		ボランティア		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
4月	2 5 11 16 25	買物ツアー 写真会 衣料販売 買物ツアー 衣料販売	8 9 17 18 21 24 26	三味線の会 やまなみ喫茶 大桃体操 書道倶楽部 カラオケの会 手工芸倶楽部 昔語り	9	おやつ作り (まんじゅう)	11 25	創立記念弁当 希望献立
5月	7 9 10 21 22	買物ツアー 衣料販売 写真会 買物ツアー バスハイク	14 24	やまなみ喫茶 昔語り	14	おやつ作り (よもぎ饅頭)	2 23	行事食(おライス) 希望献立
6月	4 7 13	買物ツアー 写真会 衣料販売	3 11 28	三味線の会 やまなみ喫茶 昔語り	11	おやつ作り (スイートポテト)	6 27	野外食 希望献立

区分	年間行事		ボランティア		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
	18 27	買物ツアー 衣料販売						
7月	2 5 11 16 19 25	買物ツアー 写真会 衣料販売 買物ツアー フリーマーケット 衣料販売	9 18 24 26	やまなみ喫茶 書道倶楽部 大桃体操 昔語り	9	おやつ作り (ちまき)	12 25	赤ちょうちん 希望献立
8月	1 2 2 6 20 22 29	スイカ割り 写真会 たこ焼作り 買物ツアー 買物ツアー 衣料販売 避難訓練	13 23	やまなみ喫茶 昔語り	13	おやつ作り (スイート かぼちゃ)	15 29	行事食 (お盆料理) 希望献立
9月	3 7 12 17 26	買物ツアー 秋祭り 衣料販売 買物ツアー 衣料販売	10 13 18 25 30	やまなみ喫茶 お点前&三味線 手工芸倶楽部 絵手紙教室 カラオケの会	10	おやつ作り (紅白饅頭)	12 19 24 26	行事食 (敬老祝い膳) 行事食 (おはぎ) 災害食 希望献立
10月	1 4 10 15 16 24	買物ツアー 写真会 衣料販売 買物ツアー バスハイク 衣料販売	8 23 25	やまなみ喫茶 手工芸倶楽部 昔語り	8	おやつ作り (スイートポテト)	17 31	希望献立 行事食 (収穫祭)

区分	年間行事		ボランティア		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
11月	5	買物ツアー	12	やまなみ喫茶	12	おやつ作り (よもぎ饅頭)	14	希望献立
	7	作品展 (17日まで)	20	絵手紙倶楽部			28	行事食 (鍋)
	14	衣料販売	22	書道倶楽部				
	19	買物ツアー	25	昔語り				
	28	衣料販売	27	カラオケの会				
			27	手工芸倶楽部				
12月	3	買物ツアー	3	三味線・瞽女語り	10	おやつ作り (ドーナツ)	12	希望献立
	6	フリーマーケット	10	やまなみ喫茶			20	忘年会
	17	買物ツアー	16	フラダンス			24	行事食 (クリスマス)
	26	衣料販売	18	絵手紙倶楽部				
			19	書道倶楽部				
			25	大桃体操				
			27	昔語り				
1月	6	新春かるた大会	14	やまなみ喫茶	14	おやつ作り (薄皮饅頭)	1	お正月料理
	7	買物ツアー	20	三味線			2	松花弁当
	9	衣料販売					3	おせち料理
	10	映学会					23	希望献立
	21	買物ツアー						
	23	衣料販売						
2月	3	節分豆まき	12	やまなみ喫茶	12	おやつ作り (クッキー)	3	恵方巻
	4	買物ツアー	17	三味線			14	寿司パーティー
	7	映学会	19	絵手紙倶楽部			27	希望献立
	18	買物ツアー						
	27	衣料販売						
3月	3	買物ツアー	10	やまなみ喫茶	10	おやつ作り (スイートポテト)	5	節句弁当
	6	映学会					19	お彼岸ぼたもち

区分	年間行事		ボランティア		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
							26	希望献立

3月の行事・ボランティアによる訪問は「コロナウイルス感染症対策」として中止させていただきました。

代わりに余暇活動支援として施設内でできる行事をおこない対応させていただきました。

- ・写経を楽しむ会 (3/11)・毛糸でアクリルタワシ作り (3/12)・アロマキャンドル作り (3/17)
- ・どら焼き作り (3/23)・かるたで楽しもう会 (3/24)・昔遊び (3/26)・カラオケ会 (3/31)

魚沼市養護老人ホーム南山荘 事業報告

1. 事業計画執行状況

基本方針、令和元年度重点目標及び令和元年度個別事業計画に基づき、各部門において計画を進めてきた。

各部門の目標に対する評価及び今後の課題は次のとおりである。

(1) 支援員

<目標及び評価>

1) 担当する入所者への個別の関わりを深め、優しさと思いやりのあるケアを心がける。

⇒各担当が個別に関わるように努力し、優しさと思いやりのあるケアを心がけていたと思う。

2) 施設全体で情報を共有し、より良い支援につなげる。

⇒ミーティングや処遇などで気付いたことや心配なことなどを話し合い、情報を共有し、よい支援ができたと思う。

3) 入所者の健康状態、精神状態の変化を早期に発見し適切に対応していく。

⇒入所者の健康や精神状態の変化を記録したり、ミーティングなどで情報を出し早期に対応できたと思う。

<次年度以降の課題等>

・談話室の場所を整理し、入所者憩いのスペースとして活用したい。

・支援員の人数が少ない中で、行事や施設内の設えなどを考えていかなければならない。

・入所者同士のトラブルや状態変化を日々見ていき、多職種で相談していく必要がある。

(2) 看護

<目標及び評価>

1) 多職種と連携（報告・連絡・相談）を取り、入居者のQOL維持、向上に努める。

⇒日頃から多職種と連携をとることで入所者の情報共有ができて、入所者のQOL維持・向上につながったと思う。

2) 医療福祉の知識と技術を高め、入所者の健康の保持、増進を図る。

⇒勉強会や医師に直接聞くことで知識・技術を高められた。

結果として入所者の健康の保持・増進につながった。

3) 感染症予防と蔓延防止の為、感染症対策の徹底と早期発見、早期対応に努める。

⇒定期的な委員会開催、勉強会の実施・演習等行い感染症対策の徹底ができた。感染症の蔓延もなかった。

4) 家庭らしさ、その人らしさを考え、本人のみならず家族や職員間で連携を図る。

⇒本人の意向はもちろん、家族や職員間でもその人にとって何が最善か話し合っただけで対応できた。

<次年度以降の課題等>

・入所者職員の命を守るため、新型コロナウイルスの感染症予防対策について、南山荘全体で考える必要がある。

(3) 生活相談員

<目標及び評価>

- 1) 多職種との連携を図り、職員一体となり入所者の生活支援に努める。
⇒処遇会議やミーティング等で、状態把握や情報を共有し各人に適した支援につながったと思う。
- 2) 入所者や家族からの相談を丁寧に受け止め、信頼につなげる。
⇒大小さまざまな相談を受け、多職種や上司と相談しながら問題解決につなげたと思う。
- 3) 相談者や困っている方に対して、適切な情報や支援が行えるよう、制度理解、相談技術の向上に努める。
⇒全ての制度を理解することは困難だが、様々なケースが出たとき、本人や家族が困らないよう今後も知識を深めていきたい。
相談技術についても、つい自分の意見を押し付けた形になってしまったが多かった。傾聴を心がけたい。
- 4) 本人の意向を大切に個別に合った支援計画を作成し、支援の質の向上につなげていく。
⇒画一的な支援計画になってしまった。もう少し本人の意欲的な部分を引き出せるような計画書の作成ができるとよかった。
- 5) 地域の一員として地元の方と協力し、合同訓練や行事を企画及び実行する。
⇒防災訓練や夏祭り、作品展など計画実行できた。今後も継続して参加してもらえるよう計画していきたい。

<次年度以降の課題等>

- ・日々、相談を受ける中で、相談技術・援助方法を意識しながら毎日の支援を行っていきたい。

(4) 栄養・調理員

<目標及び評価>

- 1) 日常の献立は多数の嗜好に配慮しつつ、行事食では少数の意見も取り入れ、季節の変化を楽しめる食事を提供する。
⇒日常の献立は入所者への聞き取りを行い、また実際の喫食状況を見ながら人気のない献立を削除し新しい献立を取り入れてきた。行事食では普段献立に上がらないカップラーメンやスパゲティなど少数派の意見も取り入れ、また春は山菜や桜を使った料理、秋は畑の収穫、入所者が採取したもみじやいちょうなどを皿に飾り季節感を感じてもらえるよう努めた。
- 2) 料理レクリエーションでは、作る楽しみはもとより、作業ができない入所者にも会話を楽しめるようにし、たくさん参加していただけるよう計画する。
⇒昔懐かしい物、目新しい物と計画し、声をかけ参加してもらった。作業できない入所者も同じテーブルを囲み、目で楽しんでもらえるよう声掛けをした。
- 3) 塩分制限等配慮が必要な方もいるため、細心の注意を払い調理する。
⇒塩分制限等に気を付けたため入所者も、特に健康を害する事無く過ごしている。

- 4) 入所者の健康と体力向上を目指した食事作りをする。
⇒食べ物をよく噛めなかったり、飲み込みが難しいものには小さく切って食べやすいようにした。目の見えにくい人には黒の食器などを使い工夫した。
- 5) 入所者に安心して食べてもらえる、また満足してもらえる食事作りに努める。
⇒異物混入はもとより、禁食の方への配膳ミス、一人ではなく多人数での確認、食事中の様子観察など行っている。

<次年度以降の課題等>

- ・来年度は入所者のための食に関する取り組みを、調理員一人ずつ課題を決めて、一年を通して取り組んでいくこととした。
- 課題への取り組みや入所者とのコミュニケーションをとる中で、より良い関係性を築き南山荘全体の雰囲気づくりにつなげていけるようにしたい。

(5) 総務

<目標及び評価>

- 1) 現場の職員と連携し、施設内外の取り組みを把握する。
⇒他職種の業務内容を理解し必要な支援ができたと思う。今後も連携をとりながら求められた支援を行っていきたい。
- 2) 入居者とのコミュニケーションを積極的にとる。
⇒外出サポートや行事に積極的に参加した。これからも一緒に参加することにより、事務所以外でもコミュニケーションをとっていきたい。
- 3) 明るく適切な窓口対応を心がける。
⇒窓口や電話対応では明るい対応を心がけた。今後もお客様や入所者と家族との関係性を把握し、それぞれに適切な対応が出来るよう努めたい。
- 4) 法令や会計の知識習得に努める。また、業務の効率化を図り、事務作業のスキル向上に努める。
⇒仕事の優先度を考え業務を効率よくこなすには至らなかった。どうしたら効率的に作業できるか日々考えていく必要がある。
- 5) 建物・設備の健全な管理に努める。
⇒施設設備や機器の老朽化が進んでおり修繕が多くなっている。予算を考慮し、市と連携を密にし、業務に支障が出ないよう管理していく。

<次年度以降の課題等>

- ・他職との連携を図りながらも、計画性を持った事務の遂行を心がける。
- ・「養護老人ホーム」を理解した上で、南山荘の実状に即した運用が出来るよう、法令関係のスキル向上に努める。

以上、これらの反省点や課題を解消しながら、計画に反映し、サービスの質の向上を目指し事業を推進していく。

2. 施設が管理する事業

種別		指定番号	有効期限	事業開始日
養護老人ホーム	定員 50 名	—	—	S44. 6. 1
生活管理指導短期宿泊事業	定員 4 名	—	—	H5. 12. 2

※第 2 期指定管理

協定期間：平成 31 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

3. 利用状況

ア 要介護度別・年齢別・男女別入所者数（令和2年3月31日現在）

区分		なし	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	計	
～64歳	男								0	0
	女								0	
65～69歳	男					1			1	2
	女	1							1	
70～79歳	男	8				1	1		10	11
	女	1							1	
80～89歳	男	2				1	1		4	20
	女	8		2	3	2	1		16	
90～99歳	男								0	10
	女	4			6				10	
100歳～	男								0	1
	女	1							1	
計	男	10	0	0	0	3	2	0	15	44
	女	15	0	2	9	2	1	0	29	
	計	25	0	2	9	5	3	0	44	
要支援…2名 要介護者…17名 平均要介護度…男性2.4/女性1.3/全体1.7 平均入所期間…5年 平均年齢…男性75.9歳/女性88.4歳/全体84.1歳 最高年齢…男性88歳/女性100歳 最低年齢…男性69歳/女性68歳 待機者数… 0名										

イ 入所者利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	17	17	17	18	17	17	17	17	15	15	15	15	197
女	31	31	31	31	31	31	29	29	29	28	29	29	359
計	48	48	48	49	48	48	46	46	44	43	44	44	556

ウ 入所者利用日数（外泊・退所含む）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	17	17	17	18	18	17	17	17	17	15	15	15	200
女	32	31	31	31	32	31	31	30	29	29	29	29	365
計	49	48	48	49	50	48	48	47	46	44	44	44	565

エ 入所者延べ数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	510	527	510	537	547	510	527	510	502	465	435	465	6,045
女	956	961	930	961	988	930	911	878	899	898	838	899	11,049
計	1,466	1,488	1,440	1,498	1,535	1,440	1,438	1,388	1,401	1,363	1,273	1,364	17,094

稼働率 93.4%

オ 短期宿泊事業利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	4		1	1		1					1		8
女	1		2	1		1							5
計	5	0	3	2	0	2	0	0	0	0	1	0	13

カ 短期宿泊事業利用者延べ数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	14		17	1		3					6		41
女	4		27	1		3							35
計	18	0	44	2	0	6	0	0	0	0	6	0	76

キ 入退所

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所 男				1									1
入所 女					1			1			1		3
退所 男					1				2				3
退所 女	1				1		2	1		1			6
入所 4名	内訳…在宅 3名 老人ホーム 1名												
退所 9名	内訳…病院 1名 特養 5名 死亡 3名												

ク ひやりはっと件数

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒	3	5	3	3	2	2	3	4	2	7	4	2	40
転落	2		2	2			1		1	1			9
外傷・熱傷				1	3	1	2	2	1		1		11
誤嚥誤飲				2					1				3
異食													0
離設		2					1						3
紛失破損	3	1									1		5
与薬					1					1			2
その他				1		2		1					5
計	8	8	5	9	7	5	7	7	5	9	6	2	78

ケ 面会件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面会数	34	29	43	31	52	43	47	52	63	51	28	4	477

コ 苦情・意見及び要望受付件数
なし

4. 会議・研修・行事状況

別紙のとおり

5. 施設・設備整備状況

(1) 建物、設備、備品の点検・修理

- ・LED照明器具取替
事務室(6)、食堂(2)、1F廊下(1)、居室(106・207号)、2F男子トイレ
- ・職員トイレ前洗面台取替
- ・215・108号室洗面台詰まり水漏れ修理
- ・210・213号室畳表替
- ・2F男子トイレロータンク修理
- ・機械室浴室用大型サーモスタット取替工事
- ・光回線工事
- ・車庫ガラス窓修理(2枚)
- ・食堂・厨房建具類修繕
- ・ガス炊飯器、ガス給湯器修理
- ・厨房蒸し器水漏れ修理
- ・野菜おろし器作業台修理
- ・給湯ボイラー保守点検
- ・貯湯槽タンク設備保守点検
- ・エレベーター点検
- ・貯水槽清掃及び水質検査
- ・地下タンク漏洩検査

(2) 車両関係点検・修理

- ・除雪機(タイヤショベル)降雪前点検
- ・除雪機(大型・小型)点検修理
- ・VOXYスタッドレスタイヤ購入
- ・ワゴンR・VOXYの洗車、鉄粉落とし、オイル・タイヤ交換

(3) 備品の点検・修理

- ・居室洗面台詰まり水漏れ修理2部屋
- ・ガス炊飯器・ガス給湯器修理

(4) 備品の購入

- ・パナソニック全自動洗濯機、2層式洗濯機 各1台
- ・静養室エアコン(日立白くまくん)
- ・電気室積算電力計増設
- ・光回線回線に伴いW i - f i 設置
- ・DS利用者用折り畳みリネンカート
- ・ホットキャビ(6L)2台
- ・ワンタッチテント3m x 3m 3張

(5) リース開始物件

- ベッドマット (25台+1台)
- フクダ電子AED (7年リース)
- 公用車スズキワゴンR (2年リース)
- 高度清浄加湿装置 2台 (R1.11.6~R2.4.5) ※R2.5.5まで延長

別紙

1. 避難訓練

日時	内容
R1. 5. 18 R1. 5. 22	「緊急連絡網」伝達訓練 (昼間想定) 火災訓練 自動通報装置による消防署への通報訓練 避難誘導訓練 消火器使用訓練 消防署員立会訓練
R1. 7. 16	土砂災害(水害)・洪水災害訓練 土砂災害警戒区域・改正ハザードマップの確認 非常災害計画兼避難確保計画についての研修
R1. 9. 21 R1. 9. 25	「緊急連絡網」伝達訓練 夜間想定・初期消火・避難誘導訓練(自治体消防団参加) 消火器使用訓練
R2. 2. 15 R2. 2. 17	「緊急連絡網」伝達訓練 火災訓練 自動通報装置による消防署への通報訓練 避難誘導訓練 消火器使用訓練 スモークマシーンによる煙体験訓練

2. 調査報告

調査報告日	調査報告件名	提出先
H31. 4. 12	災害発生時における社会福祉施設等の被災状況の把握	新潟県福祉保健部高齢福祉保健課
R1. 6. 18	高齢者福祉施設等の耐震対策及び安産点検状況のフォローアップ調査	新潟県福祉保健部高齢福祉保健課
R1. 6. 26	要配慮者利用施設(介護保険施設等)における避難確保計画の作成及び避難訓練の実施の促進及び非常災害対策計画の作成等の状況調査	高齢福祉保健課介護サービス係
R1. 7. 29	令和元年度養護老人ホームの被措置者数等に関する確認票	全国老施協
R1. 10. 1	社会福祉施設等調査 保護施設・老人福祉施設等調査票	厚生労働省
R1. 10. 9	特殊建築物等定期調査結果報告	新潟県防災課
R1. 11. 21	令和元年度給食実施状況報告	新潟県魚沼保健所
R2. 1. 7	退院支援・連携に関するアンケート調査	魚沼市立小出病院医療連携室
R2. 2. 25	新型コロナウイルスに関連した感染症の発生に伴うマスク・消毒用アルコール等の不足数調査	新潟県福祉保健部高齢福祉保健課

3. 出張研修一覧

出張日	件名	参加数
R1. 5. 28～29	精神保健福祉業務新任研修会	1
R1. 5. 31	養護老人ホーム等職員のための司法福祉研修	1
R1. 6. 7	小出病院地域連絡会	2
R1. 6. 13	最大浸水想定に基づく洪水ハザードマップ（案）の説明会	2
R1. 6. 20	第1回「身寄りなし問題を考える勉強会」	3
R1. 6. 22	第6回魚沼地域摂食嚥下診療研究会	2
R1. 6. 26	福祉関係者のための成年後見活用講座（入門編）	2
R1. 6. 26	魚沼圏域障害者地域生活支援連絡調整会議 令和元年度第1回地域移行・定着支援部会	2
R1. 6. 29	介護技術研修会	1
R1. 7. 3	楽想講座（魚沼でACPする）特別公演	2
R1. 7. 4	接遇研修（初任者コース）	1
R1. 7. 6	おいしく楽しく安全に	1
R1. 7. 19	介護経営セミナー 介護現場における働き方改革とIoT・AI導入	1
R1. 8. 28	楽想講座（魚沼でACPする）	1
R1. 8. 29	中堅職員向けリーダー養成研修	1
R1. 8. 31	介護現場のメンタルヘルスと職場の健康	1
R1. 9. 14	管理者向け研修	1
R1. 9. 18	アクティビティ・ケア研修	1
R1. 9. 20	軽費・養護老人ホーム経営セミナー	1

出張日	件名	参加数
R1. 10. 4	福祉関係者のための成年後見活用講座（ステップアップ編）	2
R1. 10. 16	伝える力研修	1
R1. 10. 17	コーチング研修	1
R1. 10. 18	魚沼地域高齢者施設虐待防止研修会	2
R1. 10. 18	魚沼地域摂食嚥下診療研究会栄養分科会	2
R1. 10. 20	危険物取扱講習	2
R1. 10. 21	高齢者の意思決定支援	1
R1. 11. 9	在宅栄養ケア総合研修	1
R1. 11. 20	ろう者理解のための研修会	1
R1. 11. 22	社会福祉施設に係る講習会	1
R1. 12. 6	自殺危機初期介入スキルワークショップ	1
R1. 12. 6	小出病院地域連絡会	1
R1. 12. 11	モチベーションアップ研修	1
R2. 2. 3	災害対策研修	2

4. 年間会議/委員会等実施報告書

(1) 会議/委員会実施状況

区分	南山荘					うおの園 (合同)		市		
	日	会議	日	委員会	日	研修会	日	会議/委員会	日	会議/委員会
4月	10	職員会議								
	22	処遇会議								
	30	処遇会議								
5月	8	職員会議	15	安全対策委員会	22	防火避難訓練			27	魚沼市・南山荘 業務連携会議
	24	処遇会議	16	感染症対策委員会	16	新人研修				
	29	処遇会議	16	虐待防止委員会						
			21	研修委員会						
6月	5	湯テ、伊、ヒ、ス連絡会議	20	広報委員会	10	防災システム操作研修会①			13	入所調整会議 魚沼市地域が推進会議 (入所判定部会)
	12	職員会議		12	〃 ②	20				
	12	給食会議		6	心のケア講話会①					
	21	処遇会議		7	〃 ②					
	24	処遇会議		11	〃 ③					
7月	10	職員会議	2	安全対策委員会	1	新人研修			18	50周年記念誌 魚沼市・南山荘打合せ
	12	支援員会議	11	広報委員会	16	防災避難訓練				
	19	厨房会議	19	広報委員会						
	29	処遇会議	25	研修委員会						
	31	処遇会議	25	広報委員会						
8月	8	支援員会議	5	感染症対策委員会						
	14	職員会議		5	虐待防止委員会					
	14	給食会議		8	広報委員会					
	15	支援員会議								
	21	厨房会議								
	23	処遇会議								
28	処遇会議									

区分	南山荘					うおの園（合同）		市			
	日	会議	日	委員会	日	研修会	日	会議/委員会	日	会議/委員会	
9月	12	支援員会議	6	広報委員会	3	「スピーチロックに ついて」 虐待防止研修会 ～30 手洗い演習 夜間想定避難訓練			2 18	入所調整会議 魚沼市地域々推進会議 (入所判定部会)	
	11	職員会議			4						
	30	厨房会議			6						
	20	処遇会議			9						
	26	処遇会議			25						
10月	9	業務連携会議	3 24	安全対策委員会 研修委員会	23	非常時炊き出し訓練 「インフルエンザに ついて」（研修医） 感染対策研修会					
	9	支援員会議			24						
	24	処遇会議									
	29	処遇会議									
11月	1	厨房会議	14 19 19	広報委員会 感染症対策委員会 虐待防止委員会	11	AED講習会 (消防署警防課) 吐物処理演習① " ② " ③			22	魚沼市地域々推進会議 (入所判定部会)	
	13	業務連携会議			19						
	14	支援員会議			19						
	28	厨房会議			27						
	25	処遇会議			29						
	27	処遇会議									
12月	12	支援員会議	20	広報委員会	16	「不適切なケア・グ ーゾーンについて」 虐待防止研修会			4 18	入所調整会議 魚沼市地域々推進会議 (入所判定部会)	
	17	業務連携会議			17						
	20	処遇会議			19						
	23	処遇会議									
1月	15	業務連携会議	7 10 20	感染症対策委員会 安全対策委員会 研修委員会					17	入所調整会議	
	16	支援員会議									
	17	厨房会議									
	24	処遇会議									
	29	処遇会議									
2月	2	支援員会議	25	感染症対策委員会	17	防火避難訓練	25	合同感染症対策委 員会			
	3	厨房会議									

区分	南山荘					うおの園（合同）		市		
	日	会議	日	委員会	日	研修会	日	会議/委員会	日	会議/委員会
	12	業務連携会議								
	17	厨房会議								
	18	処遇会議								
	21	処遇会議								
3月	3	厨房会議	2	虐待防止委員会			25	合同感染症対策委員会		
	11	業務連携会議	13	感染症対策委員会						
	12	支援員会議	23	感染症対策委員会						
	19	処遇会議								
	26	厨房会議								
	23	処遇会議								

5. 年間行事等実施計画書

(1) 全体行事

区分	年間行事		ボランティア		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
4月	1	散髪	15	民謡ボラ（渋谷様）	17	カラオケクラブ	5	バイキング
	11	クッキー作り	15	一芸会	23	習字クラブ	17	誕生者希望献立
	12	春のお茶会					26	春の和会席
	16	外出サポート						
5月	1	常会			15	カラオケクラブ	8	屋外食
	6	散髪			18	民謡クラブ	14	誕生者希望献立
	8	屋外食			28	習字クラブ		
	10	外出サポート						
	17	春のお茶会						
	21	ちまき作り						

区分	年間行事		ボランティア		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
	22	避難訓練						
	23	外出サポート						
	25	避難訓練						
	31	常会 (6月分)						
6月	3	散髪			19	カラオケクラブ	3	さなぶりごっつお
	4	10円マーケット			22	民謡クラブ	19	誕生会希望献立
	5	運動会			25	習字クラブ	28	バイキング
	6・7	菖蒲湯						
	13	外出サポート						
	17	衣類販売						
	18	外出サポート						
	28	常会 (7月)						
7月	1	散髪	14	堀之内民謡保存会	17	カラオケクラブ	5	七夕バイキング
	3	外出サポート	21	これおせんべいず	20	民謡クラブ	19	誕生会希望献立
	16	避難訓練	21	秀彩会	23	習字クラブ		
	17	クッキー作りレク	21	越後秀和会				
	21	納涼大会	21	納涼会ボランティア (社協より6名)				
8月	1	常会		湯之谷中学生	17	民謡クラブ	9	バイキング
	5	散髪	1	体験ボランティア3名	19	習字クラブ	13	お盆料理
	8	おやき作り	8	〃 2名	21	カラオケクラブ	21	誕生会希望献立
	9	お盆供養	15	〃 2名				
	15	夏のお茶会	22	〃 2名				
	17	外出サポート (あぶるま苑)						
	22	外出サポート						

区分	年間行事		ボランティア		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
	25 26 30	折立神輿 小出祭花火観覧 常会 (9月分)						
9月	2 6 13 25 27 27	散髪 笹団子作り 50周年敬老祝賀会 夜間避難訓練 入所者健康診断 外出サポート	13	アイ・アロハ	14 18 30	民謡クラブ カラオケクラブ 習字クラブ	13 19 24	敬老会祝御膳 誕生会希望献立 おはぎバイキング
10月	1 4 7 10 11 18	常会 外出サポート 散髪 妻有荘交流会 スイートポテト作り 衣類販売			18 19 22	カラオケクラブ 民謡クラブ 習字クラブ	2 23 25	誕生会希望献立 災害食訓練 バイキング
11月	1 4 7 8 29	常会 散髪 合唱祭 すいとん汁作り 常会 (12月)	7 17 25	ダリアの会 ハトの会 出張そば打ち	11 16 20	習字クラブ 民謡クラブ カラオケクラブ	1 15	収穫祭献立 誕生会希望献立
12月	2 16 19.20 25 27	散髪 忘年会 ゆず湯 クリスマス会 常会 (1月)			13 18 21	習字クラブ カラオケクラブ 民謡クラブ	5 16	誕生会希望献立 寿司バイキング

区分	年間行事		ボランティア		クラブ活動		行事食	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
	31	昆布巻き作り						
1月	6	散髪			18	民謡クラブ	1~3	おせち料理
	8	正月あそび			22	カラオケクラブ	15	小正月料理
	24	菊子さん百寿祝（市）			28	習字クラブ	17	カップ麺バイキング
	27	どらやき作り					22	誕生会希望献立
	31	常会（2月分）						
2月	3	散髪			14	習字クラブ	3	節分献立
	4	節分まめまき			15	民謡クラブ	13	バイキング
	6	スノーボール作り					20	誕生会希望献立
	17	避難訓練						
	20	～27 作品展						
28	常会（3月分）							
3月	5	体操教室（職員のみ）					3	ひな祭り献立
	11	パイ・コンポート作り					13	誕生会希望献立
	18	入所者健康診断					18	お彼岸 ぼたもち
	30	むつみ会総会						
	30	常会（4月分）						

参考資料

年間推移
職員数

区分	平成 16 年 度末	平成 20 年 度末	平成 24 年 度末	平成 28 年 度末	令和元年 度末
施設長	1	1	1	2	2
生活相談員	2	3	2	6	7
機能訓練指導員	1	2	2	2	2
機能訓練パート			1	1	1
栄養士	1	2	2	3	3
看護職員	5	6	5	6	5
看護パート	1		2	2	3
介護職員	29	43	40	50	49
介護パート	5		22	17	14
事務員	2	3	5	3	3
事務パート				1	2
管理運転	2	3	3	3	4
管理運転パート				2	1
調理員				4	5
調理パート				2	1
出向	1	3	8	7	2
学生		9	4		
計	50	75	97	111	104

※平成 20 年 4 月 ケアハウスやまなみ開設
平成 26 年 4 月 魚沼市養護老人ホーム南山荘指定管理受託

特別養護老人ホームうおの園

介護老人福祉施設
ア 要介護度別入居者数

区分	平成 16 年 度末	平成 20 年 度末	平成 24 年 度末	平成 28 年 度末	令和元年 度末
要介護度 1	8		1		
要介護度 2	9	9	5	6	
要介護度 3	11	10	5	8	8
要介護度 4	17	10	15	22	21
要介護度 5	28	42	43	34	40
計	73	69	69	70	69
平均介護度	3.6	4.2	4.3	4.2	4.4
平均在園期間	9 ヶ月	3 年 2 ヶ月	4 年 2 ヶ月	3 年 7 ヶ月	3 年 8 ヶ月

※平成 16 年新潟県中越大震災のため定員超過で受け入れ

イ 要介護度別入居者延べ数

区分	平成16年度	平成20年度	平成24年度	平成28年度	令和元年度
要介護度1	3,144	459	365		
要介護度2	3,166	2,540	1,550	2,169	91
要介護度3	4,626	2,700	2,200	2,792	2,880
要介護度4	5,019	4,676	4,834	8,081	7,814
要介護度5	8,607	14,328	16,045	11,706	13,681
計	24,562	24,703	24,994	24,748	24,466
稼動率	96.1%	96.6%	97.8%	96.8%	98.6%

ウ 性別入居者数

区分	平成16年度末	平成20年度末	平成24年度末	平成28年度末	令和元年度末
男	19	13	12	7	10
女	54	56	57	61	55
計	73	69	69	69	65

エ 平均年齢

区分	平成16年度末	平成20年度末	平成24年度末	平成28年度末	令和元年度末
男	78.7	76.5	79.3	82.9	86.7
女	83.5	87.5	88.8	89.4	90.9
平均年齢	82.2	85.5	87.1	88.7	90.2

オ 入居者地区別内訳

地区名	平成16年度末	平成20年度末	平成24年度末	平成28年度末	令和元年度末
川口	4	5	4	5	5
堀之内	16	14	13	14	16
小出	23	24	21	26	28
湯之谷	7	6	12	15	14
広神	12	10	10	3	1
守門	6	6	7	2	2
入広瀬	4	4	2	3	
大和	1				
計	73	69	69	68	66

カ 入退居数推移

区分	平成16年度	平成20年度	平成24年度	平成28年度	令和元年度
入居	86	13	11	15	16
退居	16	13	11	16	17

キ 入居先経緯

区分	平成 16 年 度	平成 20 年 度	平成 24 年 度	平成 28 年 度	令和元年度
在宅	59	5	4	3	2
病院	7	3	3	6	3
老人保健施設	8	3	2	5	8
グループホーム	2		2	1	1
その他	10	2			2
計	86	13	11	15	16

ク 退居先等

区分	平成 16 年 度	平成 20 年 度	平成 24 年 度	平成 28 年 度	令和元年度
在宅	1				
病院	7	1		1	1
老人ホーム					
老人保健施設					
グループホーム					
死亡	8	12	11	15	16
計	16	13	11	16	17

ケ 入居待機者数

区分	平成 16 年度 末	平成 20 年度 末	平成 24 年度 末	平成 28 年度 末	令和元年度末
待機者数		198	245	138	156

(予防介護) 短期入所生活介護

ア 要支援・要介護度別利用者数

区分	平成 16 年度	平成 20 年度	平成 24 年度	平成 28 年度	令和元年度
要支援 1	1	2		4	
要支援 2		20	14	9	7
要介護度 1	69	94	59	69	121
要介護度 2	79	139	151	250	260
要介護度 3	89	151	188	168	139
要介護度 4	108	153	205	162	195
要介護度 5	150	169	175	64	116
計	496	728	792	726	838
平均要介護度	3.3	3.4	3.4	2.8	2.9

※平成 18 年より要支援から要支援 1・2 へ介護区分が変更になりました。

イ 要介護度別利用者延べ数

区分	平成 16 年度	平成 20 年度	平成 24 年度	平成 28 年度	令和元年度
要支援 1	12			12	
要支援 2		14	98	57	22
要介護度 1	487	145	250	524	704
要介護度 2	532	790	986	1,583	1,669
要介護度 3	877	1,373	1,434	1,246	838
要介護度 4	813	869	1,664	1,566	1,383
要介護度 5	1,262	1,892	1,432	631	788
計	3,983	5,083	5,864	5,619	5,404
稼働率	68.2%	87.0%	100.4%	96.3%	92.2%

ケアハウス やまなみ

ア 要介護度別入居者数

区分	平成 20 年度末	平成 22 年度末	平成 24 年度末	平成 28 年度末	令和元年度末
要支援 1	1		2	3	3
要支援 2	5	4	2	3	4
要介護度 1	5	5	9	9	12
要介護度 2	4	5	5	6	2
要介護度 3	1		1	1	1
特定計	16	14	19	22	22
一般	14	16	11	8	8
計	30	30	30	30	30
平均要介護度	1.1	1.1	1.2	1.2	1.3
平均在園期間	8 ヶ月	2 年 2 ヶ月	3 年 3 ヶ月	4 年 2 ヶ月	4 年 8 ヶ月

イ 契約種別入居者延べ数

区分	平成 20 年度	平成 22 年度	平成 24 年度	平成 28 年度	令和元年度
特定	4,413	5,118	6,323	7,757	8,260
一般	4,557	5,284	4,560	3,134	2,585
計	8,970	10,402	10,883	10,891	10,845
稼働率	81.9%	95.0%	99.4%	99.5%	99.3%

ウ 要介護度別入居者延べ数

区分	平成 20 年度	平成 22 年度	平成 24 年度	平成 28 年度	令和元年度
要支援 1	508		711	900	994
要支援 2	1,466	1,935	971	950	1,568
要介護度 1	925	1,466	2,454	3,447	3,747
要介護度 2	1,188	1,570	1,915	1,942	1,565
要介護度 3	326	147	272	365	253
計	4,413	5,118	6,323	7,604	8,127

エ 性別入居者数

区分	平成 20 年 度末	平成 22 年 度末	平成 24 年 度末	平成 28 年 度末	令和元年 度末
男	6	8	9	8	9
女	24	22	21	22	21
計	30	30	30	30	30

オ 平均年齢

区分	平成 20 年 度末	平成 22 年 度末	平成 24 年 度末	平成 28 年 度末	令和元年 度末
男	78.5	81.5	83.3	85.1	84.2
女	84.7	83.0	85.2	87.5	88.7
平均年齢	83.5	82.6	84.3	86.9	87.3

カ 入居者地区別内訳

地区名	平成 20 年 度末	平成 22 年 度末	平成 24 年 度末	平成 28 年 度末	令和元年 度末
堀之内	4	3	3	6	5
小出	5	4	2	6	5
湯之谷	2	4	5	6	7
広神	5	4	2	2	4
守門	3	3	3	4	2
入広瀬			1		1
大和	2	2	4	2	2
六日町	3	4	3	2	2
塩沢	2	2	2		
湯沢町	2	2	2		
その他	1	1	2	1	
県外	1	1	1	1	1
計	30	30	30	30	30

キ 入退居数推移

区分	平成 20 年度	平成 22 年度	平成 24 年度	平成 28 年度	令和元年度
入居	35	6	3	3	5
退居	5	6	2	3	4

ク 入居先経緯

区分	平成 20 年度	平成 22 年度	平成 24 年度	平成 28 年度	令和元年度
在宅	32	6	3	1	5
地域密着型特定施設					
高齢者支援ハウス				2	
ケアハウス	3				
その他					
計	35	6	3	3	5

ケ 退居先等

区分	平成 20 年度	平成 22 年度	平成 24 年度	平成 28 年度	令和元年度
在宅	1	2		1	
病院	1				
老人ホーム	2		1		
老人保健施設		2	1		1
グループホーム		1		1	3
介護付き 有料老人ホーム					
サービス付き 高齢者住宅					
死亡	1	1		1	
計	5	6	2	3	4

魚沼市養護老人ホーム南山荘

ア 要介護度別入所者数

区分	平成 26 年度末	平成 27 年度末	平成 28 年度末	平成 29 年度末	平成 30 年度末	令和元 年度末
なし	40	37	34	33	31	25
要支援 1	1	1	1	1		
要支援 2			1		1	2
要介護度 1	3	3	1	2	6	9
要介護度 2	3	6	8	10	7	5
要介護度 3	2	2	3		2	3
要介護度 4				2	2	
要介護度 5		1				
計	49	50	48	48	49	44
平均要介護度	1.9	2.2	2.2	2.1	2.0	1.7

イ 入所者延べ数

区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度
男	5,168	5,616	5,256	5,772	6,080	6,045
女	12,402	12,393	11,811	11,675	11,620	11,049
計	17,570	18,009	17,067	17,447	17,700	17,094

ウ 性別入所者数

区分	平成 26 年度末	平成 27 年度末	平成 28 年度末	平成 29 年度末	平成 30 年度末	令和元 年度末
男	16	16	16	16	17	15
女	33	34	32	32	32	29
計	49	50	48	48	49	44

エ 平均年齢

区分	平成 26 年度末	平成 27 年度末	平成 28 年度末	平成 29 年度末	平成 30 年度末	令和元 年度末
男	75.9	77.3	75.6	76.5	76.6	75.9
女	85.4	86.3	86.3	86.4	87.6	88.4
計	82.3	83.4	82.7	83.1	83.8	84.1

オ 入所者地区別内訳

区分	平成 26 年度末	平成 27 年度末	平成 28 年度末	平成 29 年度末	平成 30 年度末	令和元 年度末
川口	2	2	2	1	1	
堀之内	4	4	4	1	2	3
小出	7	7	8	13	13	10
湯之谷	9	10	9	9	8	8
広神	12	12	12	12	12	10
守門	8	7	7	8	10	10
入広瀬	7	8	6	4	3	3
計	49	50	48	48	49	44

カ 入退所数

区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度
入所	7	5	7	9	6	4
退所	7	4	9	9	5	9

キ 入所前

区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度
在宅	6	4	3	6	5	3
病院			1	2		
施設	1	1		1		1
サ高住			1		1	
障害者訓練施設			2			
計	7	5	7	9	6	4

ク 退所先

区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年 度	平成 30 年度	令和元 年度
病院	1	1	5	1	1	1
特養	2	2	1	4	2	5
老人保健施設	1		1			
死亡	3	1	2	4	2	3
計	7	4	9	9	5	9

ケ ひやりはつと件数

区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度
転倒	14	67	55	88	59	40
転落			17	13	12	9
外傷			1	11	13	11
誤嚥			2	2	2	3
異食			2	1		
離設	1		1	6	3	3
紛失破損			2	3	9	5
熱傷			1		1	
与薬	1	5	4	18	14	2
その他	5	9	2	4	12	5
計	21	81	87	146	125	78

コ 生活管理指導短期宿泊事業

区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度
利用者数	32	16	15	8	16	13
利用者延べ数	133	64	82	41	91	76